

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 28 年 1-3 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 28 年 1-3 月期 報告書

目次

I 平成 28 年 1-3 月期における 訪日外国人の消費動向の分析結果	
1. 訪日外国人の属性と旅行内容	
(1) 回答者属性	2
(2) 滞在期間	3
(3) 旅行内容	4
2. 訪日外国人の旅行支出	
(1) 旅行支出の構造	10
(2) 旅行前支出	11
(3) 旅行中支出	11
(4) 旅行支出の推計	13
(5) 費目別にみる旅行支出	15
(6) 来訪目的別にみる旅行支出	16
3. 土産品の購入実態	
(1) 費目別購入率	17
(2) 費目別購入者単価	17
(3) 買物場所	18
(4) 利用した金融機関と決済方法	18
(5) 消費税免税手続きの実施状況	19
4. 満足度と再訪意向	
(1) 訪日旅行全体の満足度	20
(2) 日本への再訪意向	20
(3) 最も満足した購入商品	21
(4) 最も満足した飲食	22
5. 役に立った旅行情報源	
(1) 出発前に得た旅行情報源	23
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	23
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	24

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	25
(2) 今回したことと次回したいこと	26
(3) 今回したことの満足度	26

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	29
2. 調査結果の利用上の注意	29
3. 調査票選択肢の定義と具体例	30
4. 調査結果の精度	34

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
第12表	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表1	国籍・地域別	1人1泊当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	平均泊数
参考表6	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)

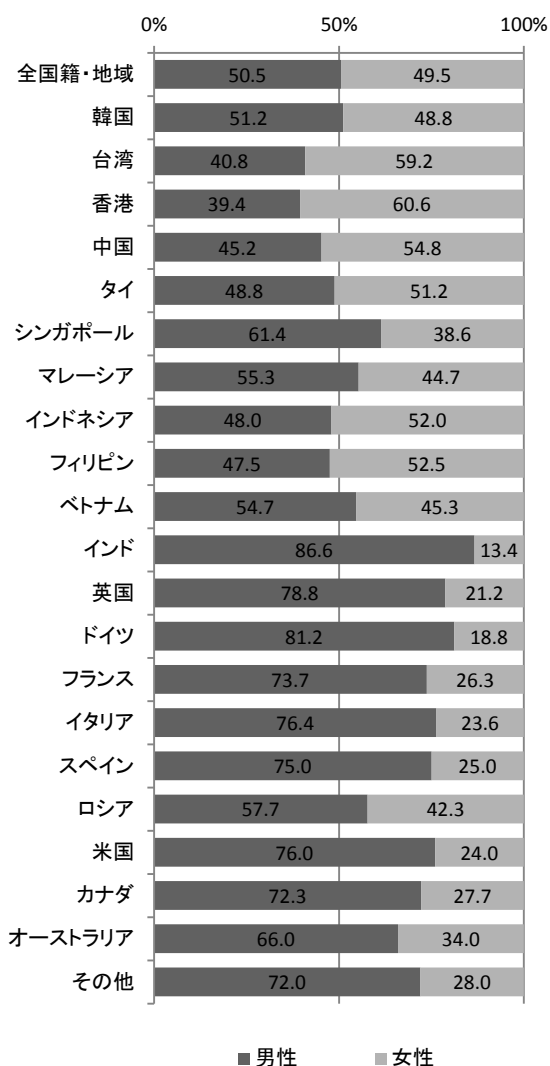
I 平成 28 年 1-3 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

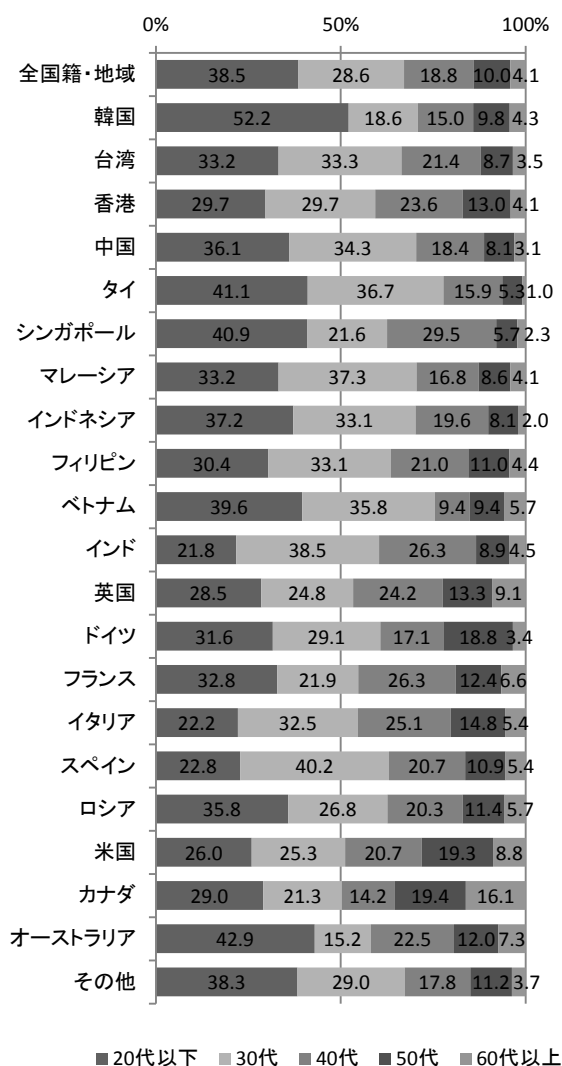
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 50.5%、「女性」が 49.5%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、インドネシア、フィリピンでは「女性」の割合が 5 割を超える。インドでは「男性」の割合が 86.6%と高い。
- 年代別の構成比は、「20 代以下」(38.5%)、「30 代」(28.6%) の順で多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「女性 20 代」(18.4%)、「男性 20 代」(15.5%)、「男性 30 代」(14.6%) の順で多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



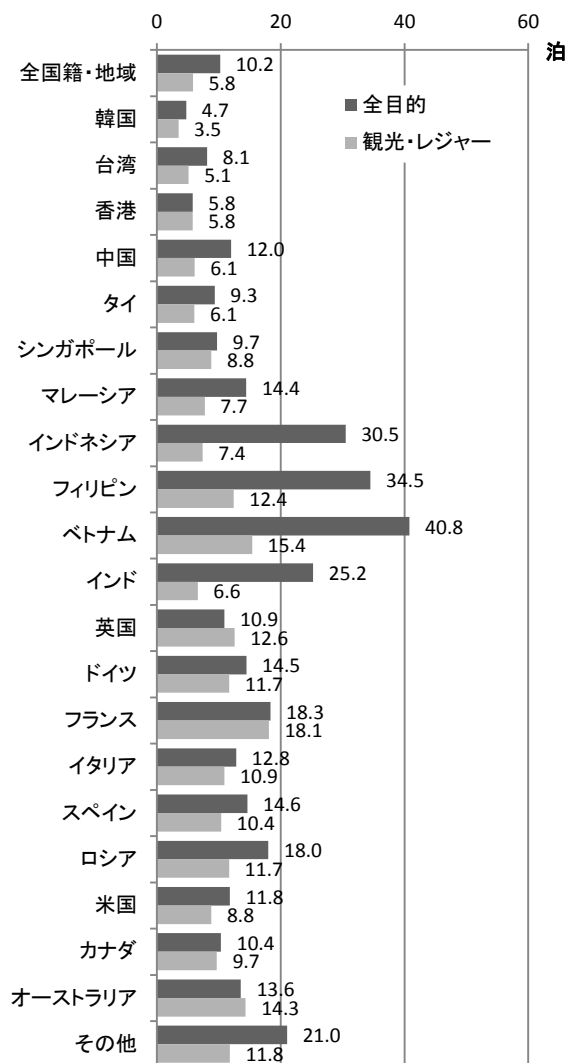
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



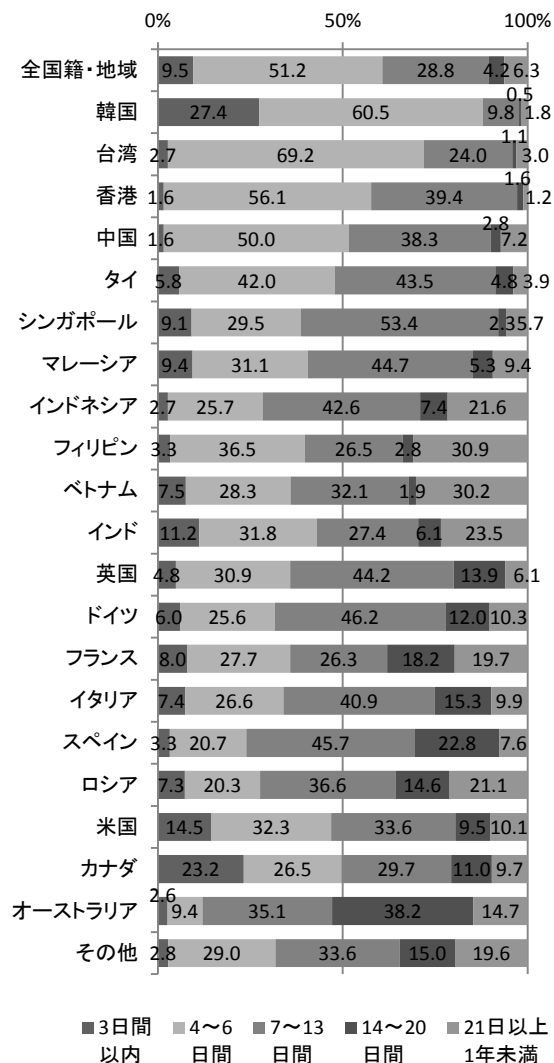
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 10.2 泊である。国籍・地域別にみると、インドネシアやフィリピン、ベトナムで 30 泊以上と、平均泊数が長くなっている（図表 1-3）。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 5.8 泊である。国籍・地域別にみると、フランスが 18.1 泊と最も長く、次いでベトナム（15.4 泊）、オーストラリア（14.3 泊）の順となっている。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が約 6 割を占める（図表 1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 27.4% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、オーストラリアでは 14 日以上滞在者が 5 割以上を占めており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別）



図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

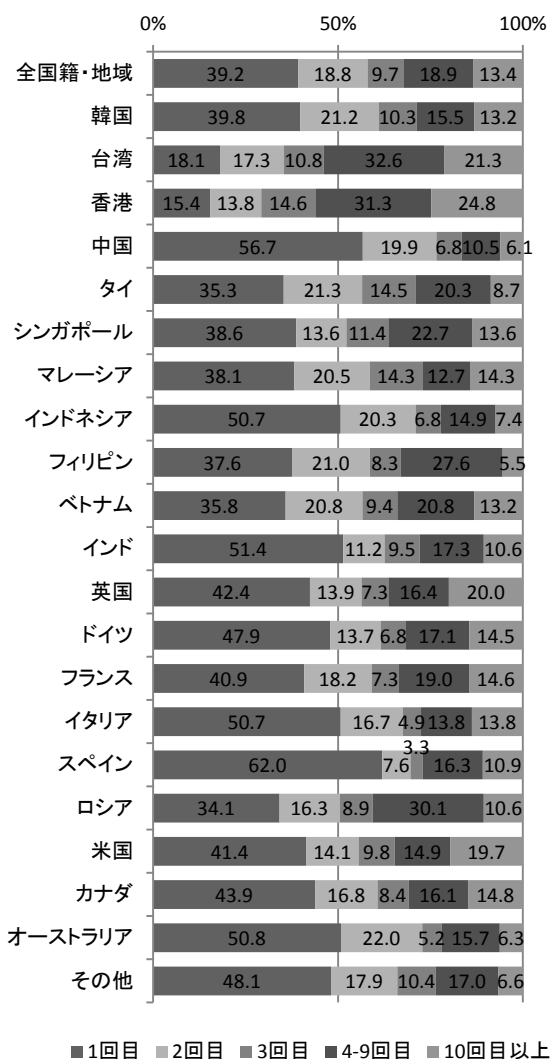


(3) 旅行内容

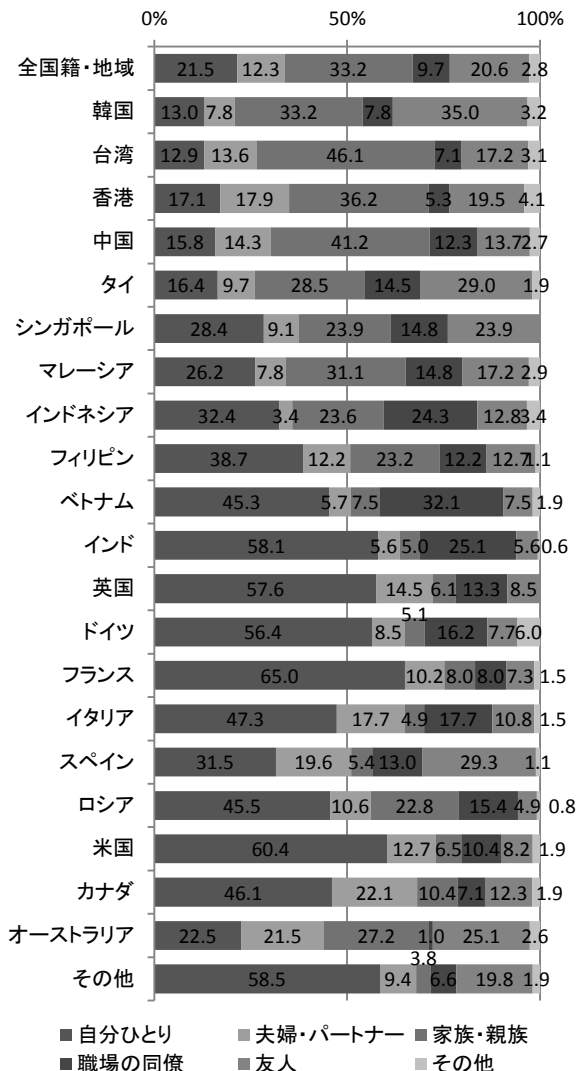
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が39.2%と最も多く、「2回目」が18.8%を占める。一方で「10回目以上」も13.4%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、中国やインドネシア、インド、イタリア、スペイン、オーストラリアで「1回目」が5割を超える。一方、台湾や香港では「1回目」の割合が2割以下と低い。
- 同行者は「家族・親族」が(33.2%)と最も多い。次いで「自分ひとり」(21.5%)、「友人」(20.6%)、「夫婦・パートナー」(12.3%)、「職場の同僚」(9.7%)の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、東アジアで「家族・親族」、欧米で「自分ひとり」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向がある。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



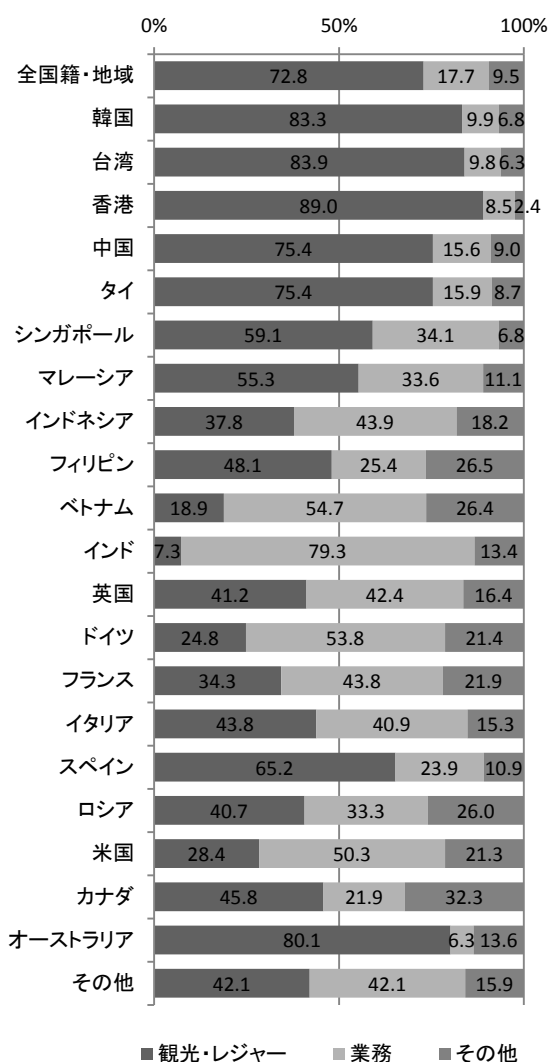
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



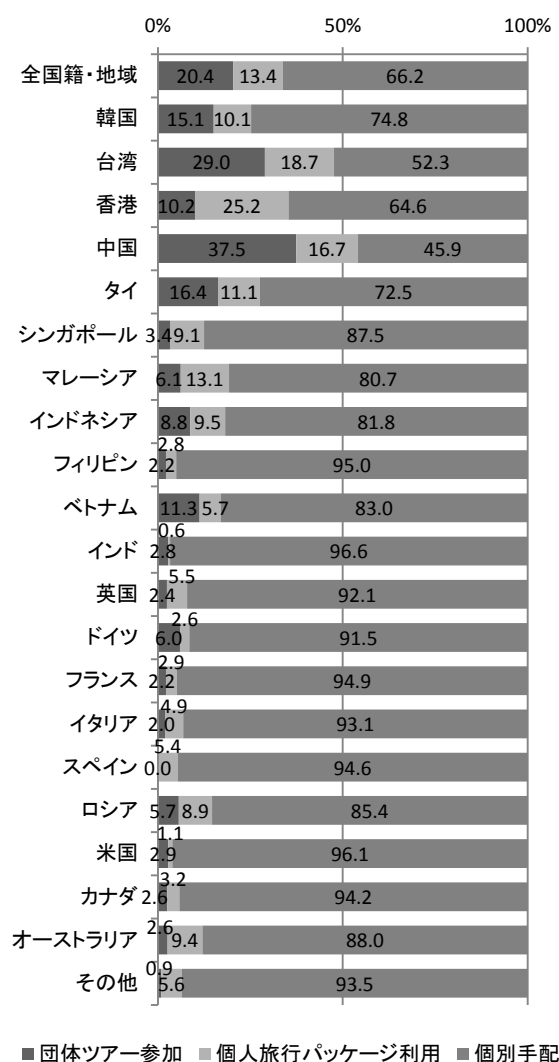
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 72.8%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は全体の 17.7%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が香港で 89.0%と特に高い。また、韓国や台湾、オーストラリアでも「観光・レジャー」の割合が 8 割超と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、団体ツアー参加）」が 20.4%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、個人旅行パッケージ利用）」が 13.4%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、個別手配）」が 66.2%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）

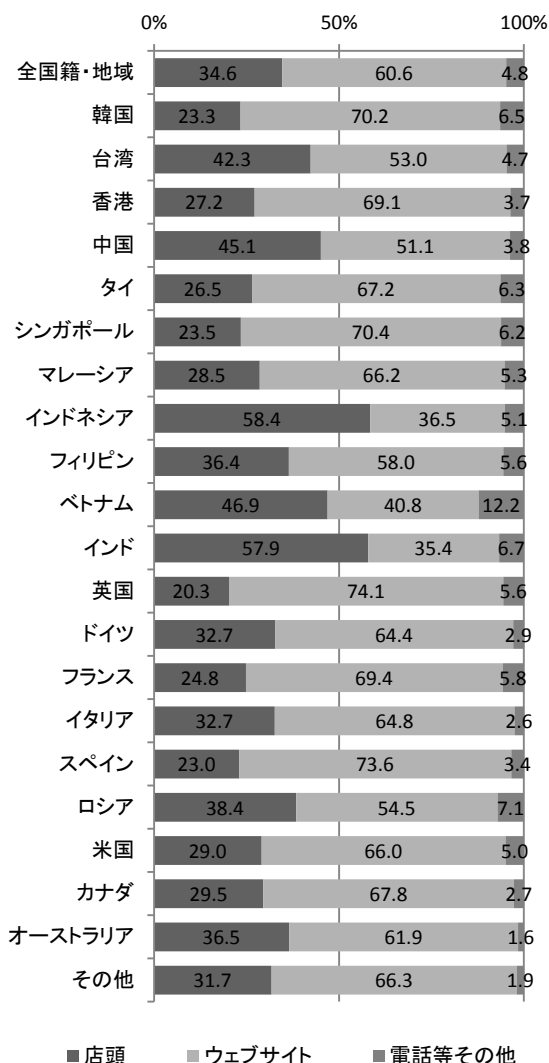


図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）

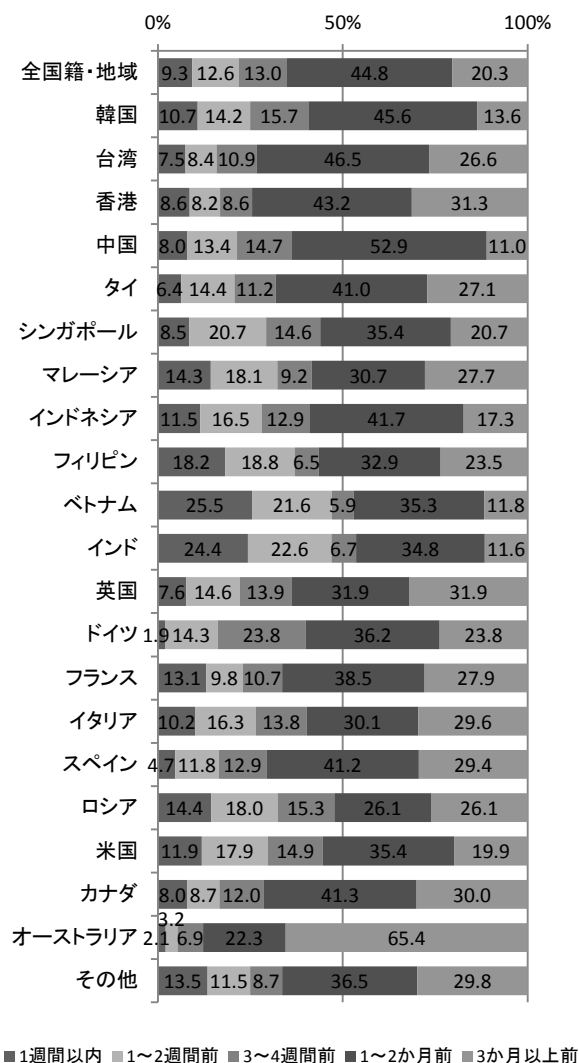


- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の34.6%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が全体の60.6%を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がインドネシアやインドで5割を超える。「ウェブサイト」は韓国やシンガポール、英国、スペインで7割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の1～2か月前」が44.8%と最も高い割合を占める（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで「出発の3か月以上前」の割合が65.4%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-9 申込方法（国籍・地域別、全目的）



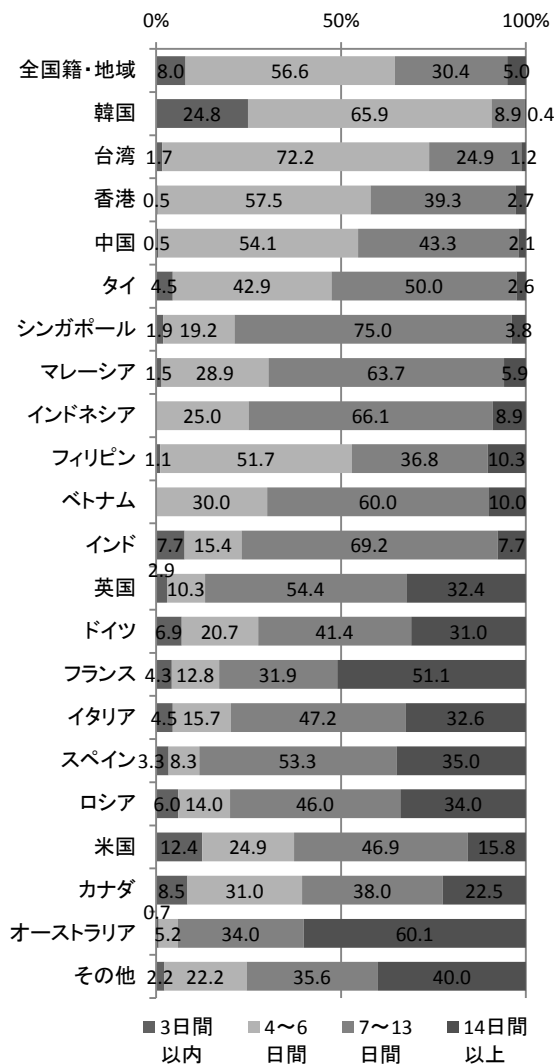
図表 1-10 手配の時期（国籍・地域別、全目的）



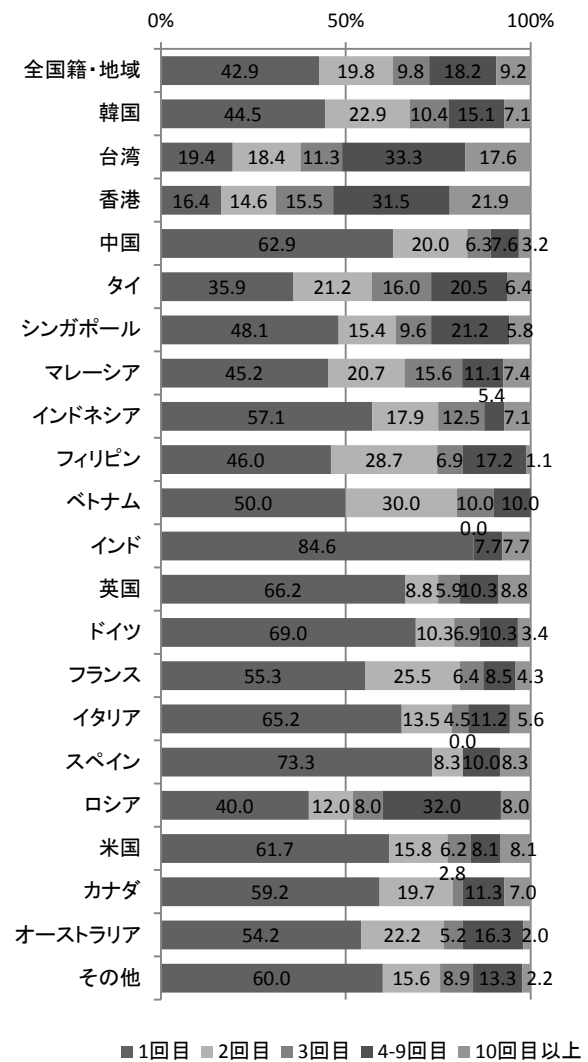
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6 日間以内が 6 割超を占める（図表 1-11）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」が 24.8%と他の国籍・地域に比べて多い。台湾や香港、中国、フィリピンも、他の国籍・地域に比べ滞在日数が短い傾向がみられる。
- 日本への来訪回数では、「1 回目」が 42.9%と最も多く、「2 回目」が 19.8%を占める。一方で「10 回目以上」も 9.2%と少なくない（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、中国やインド、英国、ドイツ、イタリア、スペイン、米国で「1 回目」が 6 割を超える。一方、香港では「10 回目以上」の割合が 21.9%と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-11 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

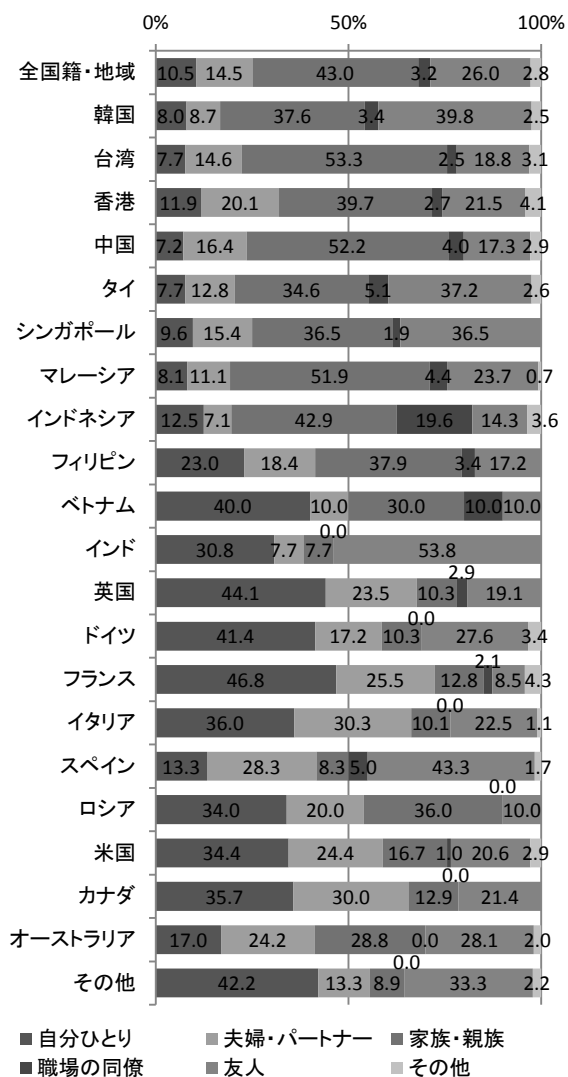


図表 1-12 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

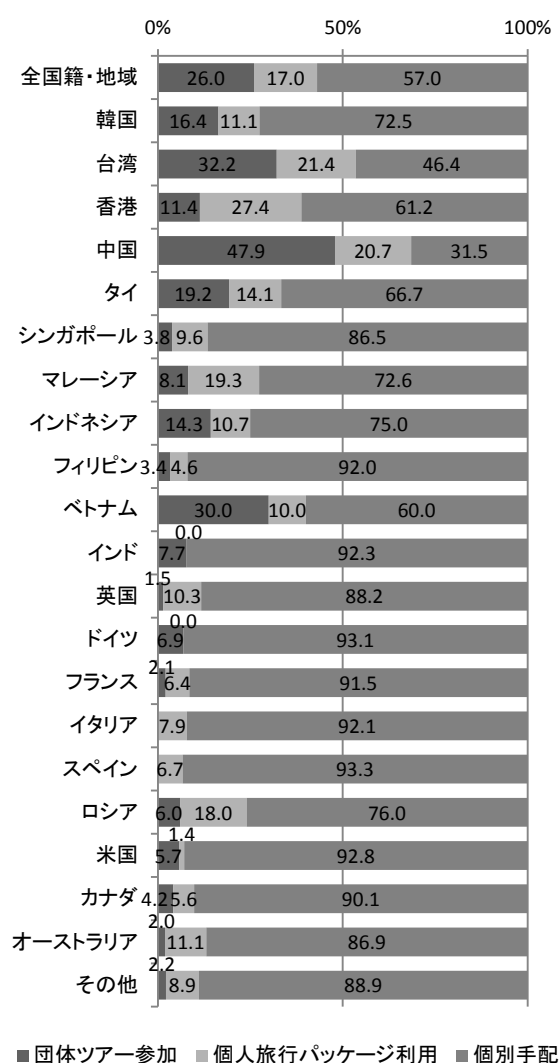


- 同行者は「家族・親族」(43.0%)、「友人」(26.0%)、「夫婦・パートナー」(14.5%)、「自分ひとり」(10.5%)、「職場の同僚」(3.2%)の順となっている(図表 1-13)。
- 国籍・地域別では、東アジアで「家族・親族」、欧米で「自分ひとり」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向がみられる。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が26.0%、「個人旅行パッケージ利用」が17.0%、「個別手配」が57.0%を占める(図表 1-14)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合が中国で47.9%と高い。欧米では「個別手配」が大半を占める。

図表 1-13 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



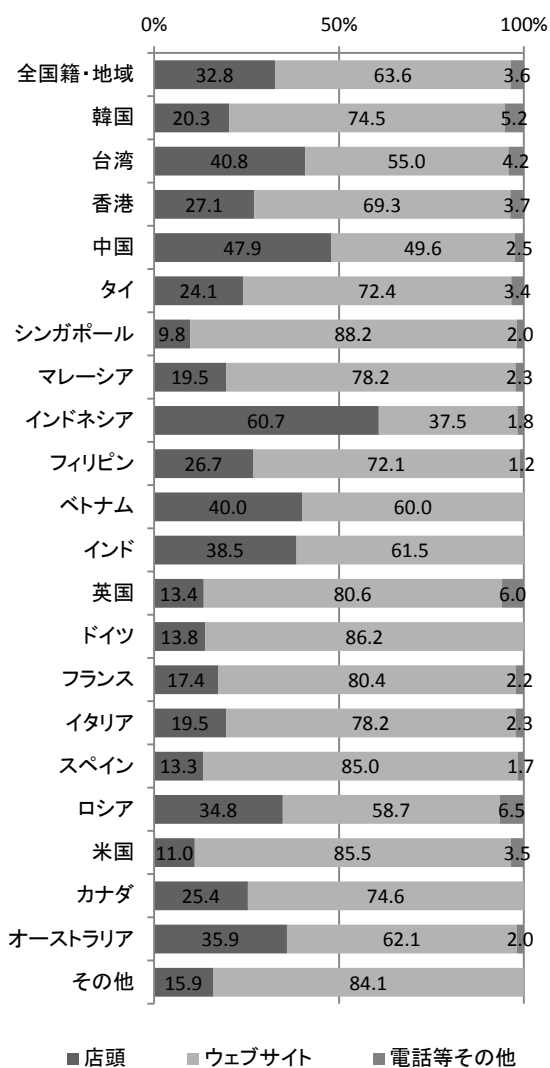
図表 1-14 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



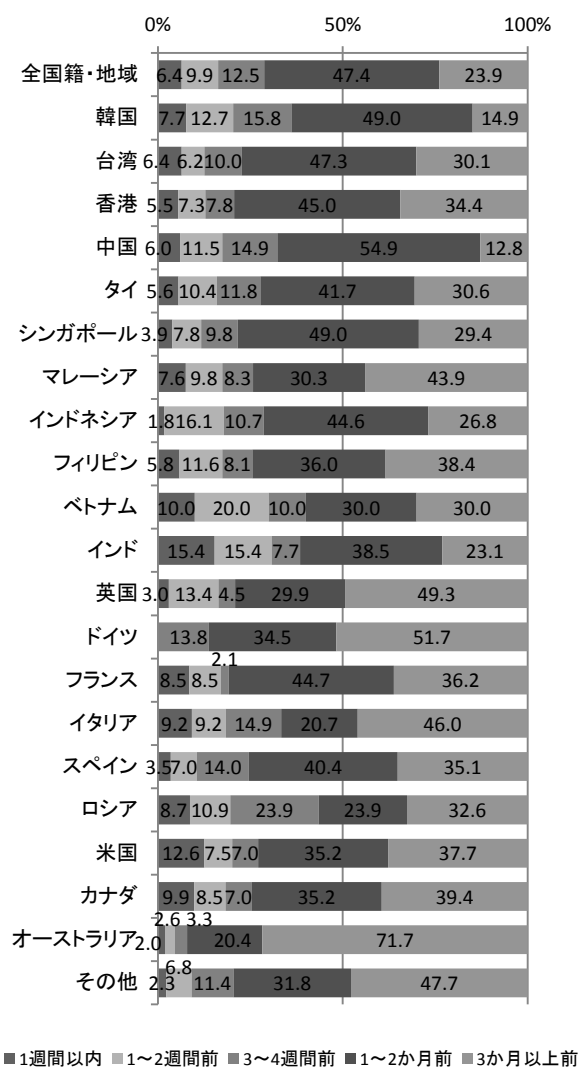
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭」の割合が 32.8%、「ウェブサイト」の割合が 63.6%を占める（図表 1-15）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合が台湾や中国、インドネシア、ベトナムで 4 割以上を占める。「ウェブサイト」はシンガポールや英国、ドイツ、フランス、スペイン、米国で 8 割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の 1~2 か月前」が 47.4%と最も高い割合を占める（図表 1-16）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで「出発の 3 か月以上前」の割合が 71.7%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-15 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-16 手配の時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

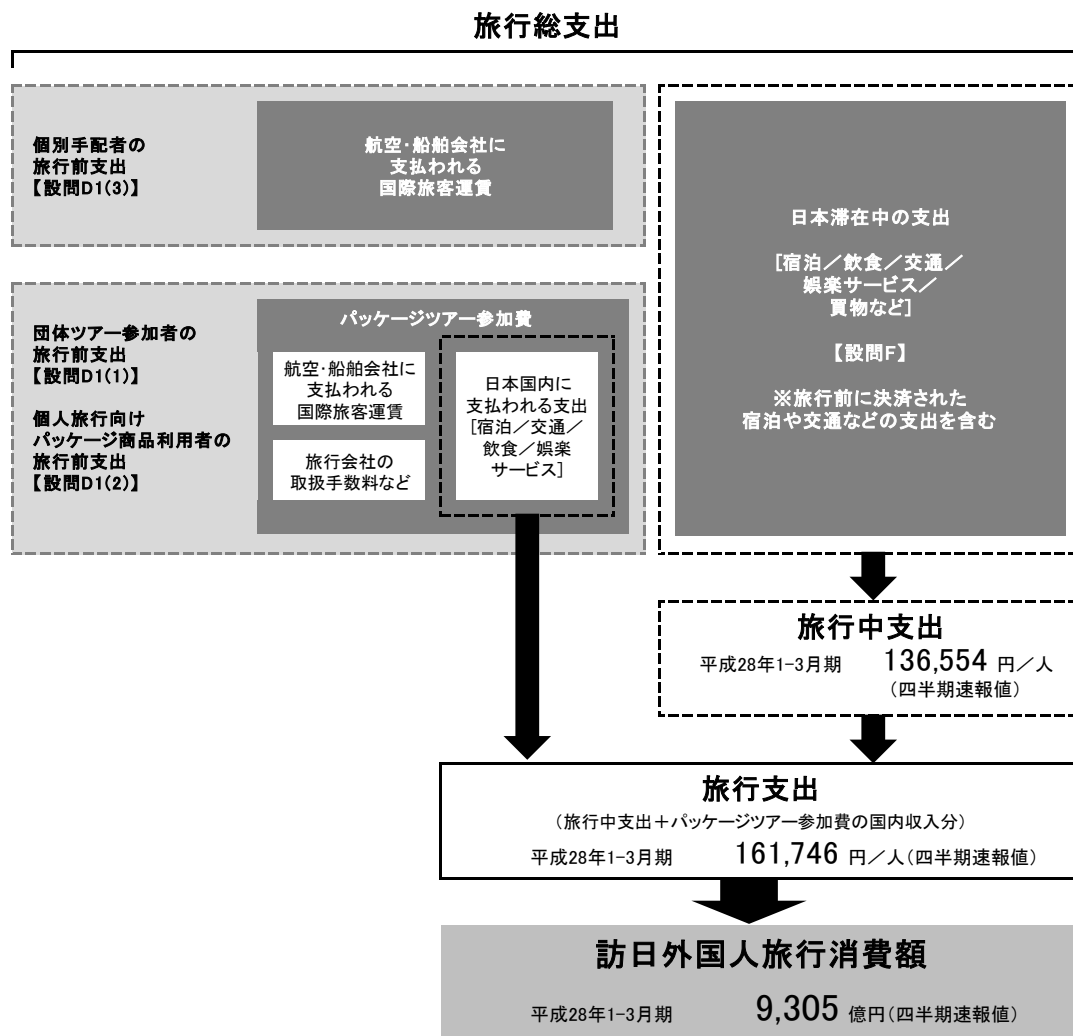


2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊料金や飲食費、交通費、娯楽サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての旅行消費支出を尋ねている（平成 26 年調査では旅行出発前に決済した宿泊料金や交通費を旅行中支出とは別の設問で尋ねていたが、平成 27 年調査以降ではこれらを旅行中支出の設問の中で尋ねることとした）。

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

(2) 旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均125,217円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均119,774円であった（図表2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は1人当たり平均75,241円であった。

(3) 旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は1人当たり平均136,554円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では1人当たり平均104,215円、個人旅行パッケージ利用者では1人当たり平均112,881円、個別手配者では1人当たり平均152,415円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1人当たり平均234,817円であった（図表2-4）。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	20.4%	125,217	全国籍・地域	13.4%	119,774	全国籍・地域	66.2%	75,241
韓国	15.1%	88,538	韓国	10.1%	68,554	韓国	74.8%	32,408
台湾	29.0%	119,068	台湾	18.7%	94,224	台湾	52.3%	50,923
香港	10.2%	141,537	香港	25.2%	102,969	香港	64.6%	64,054
中国	37.5%	130,000	中国	16.7%	152,691	中国	45.9%	67,840
タイ	16.4%	136,564	タイ	11.1%	103,008	タイ	72.5%	71,185
シンガポール	3.4%	232,095	シンガポール	9.1%	125,604	シンガポール	87.5%	69,217
マレーシア	6.1%	204,677	マレーシア	13.1%	182,477	マレーシア	80.7%	76,804
インドネシア	8.8%	258,250	インドネシア	9.5%	130,485	インドネシア	81.8%	93,232
フィリピン	2.2%	145,890	フィリピン	2.8%	76,107	フィリピン	95.0%	59,661
ベトナム	11.3%	170,848	ベトナム	5.7%	231,685	ベトナム	83.0%	86,994
インド	2.8%	217,984	インド	0.6%	-	インド	96.6%	111,182
英国	2.4%	487,221	英国	5.5%	373,768	英国	92.1%	146,404
ドイツ	6.0%	184,759	ドイツ	2.6%	293,066	ドイツ	91.5%	151,401
フランス	2.2%	345,121	フランス	2.9%	242,098	フランス	94.9%	133,859
イタリア	2.0%	135,915	イタリア	4.9%	160,470	イタリア	93.1%	123,429
スペイン	0.0%	-	スペイン	5.4%	222,030	スペイン	94.6%	115,687
ロシア	5.7%	355,388	ロシア	8.9%	172,014	ロシア	85.4%	80,083
米国	2.9%	226,068	米国	1.1%	280,670	米国	96.1%	194,835
カナダ	2.6%	379,436	カナダ	3.2%	96,137	カナダ	94.2%	130,313
オーストラリア	2.6%	513,588	オーストラリア	9.4%	298,292	オーストラリア	88.0%	137,823
その他	0.9%	270,000	その他	5.6%	187,806	その他	93.5%	138,846

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	136,554	104,215	112,881	152,415	10.2	13,344	22,309	20,682	11,801
韓国	59,457	29,058	37,874	69,302	4.7	12,569	9,906	12,357	13,029
台湾	103,736	52,632	83,619	141,322	8.1	12,767	12,464	16,690	12,399
香港	152,091	125,181	113,285	171,084	5.8	26,219	24,260	21,949	27,814
中国	218,761	162,952	177,171	283,224	12.0	18,274	30,882	27,159	14,584
タイ	109,338	45,545	85,031	127,733	9.3	11,703	10,905	14,816	11,542
シンガポール	151,649	40,000	86,457	160,524	9.7	15,590	6,316	17,291	15,509
マレーシア	112,869	114,500	80,268	118,625	14.4	7,819	17,525	10,702	7,340
インドネシア	132,511	61,001	69,909	147,313	30.5	4,346	10,574	11,122	4,098
フィリピン	109,610	10,083	81,667	111,786	34.5	3,178	2,373	15,123	3,102
ベトナム	177,462	45,250	140,000	192,365	40.8	4,348	11,804	21,000	3,992
インド	167,178	43,000	3,500	173,405	25.2	6,622	6,719	438	6,698
英国	151,662	42,039	149,015	154,787	10.9	13,902	4,804	13,970	14,097
ドイツ	121,200	49,345	59,468	126,679	14.5	8,371	5,314	9,911	8,414
フランス	168,511	30,000	151,311	170,605	18.3	9,190	3,750	27,511	8,994
イタリア	168,628	57,485	147,950	172,286	12.8	13,161	8,516	23,484	12,968
スペイン	203,159	-	83,108	208,968	14.6	13,896	-	9,444	13,974
ロシア	144,013	108,947	75,440	155,175	18.0	7,997	8,666	10,120	7,967
米国	142,461	115,590	176,486	143,051	11.8	12,066	13,714	15,020	12,013
カナダ	126,521	143,983	69,903	128,089	10.4	12,211	10,665	7,944	12,401
オーストラリア	256,531	298,384	210,452	261,424	13.6	18,911	17,149	15,917	19,382
その他	121,470	15,000	118,544	123,183	21.0	5,779	833	20,920	5,607

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	234,817	230,380	232,496	238,165	10.2	22,946	49,317	42,598	18,440
韓国	104,616	117,090	106,705	101,341	4.7	22,115	39,915	34,814	19,052
台湾	184,353	172,651	178,632	194,401	8.1	22,689	40,888	35,655	17,055
香港	236,252	265,441	216,765	239,318	5.8	40,727	51,442	41,998	38,907
中国	333,890	294,567	332,240	375,846	12.0	27,891	55,826	50,930	19,353
タイ	201,772	186,497	174,816	209,189	9.3	21,596	44,654	30,460	18,903
シンガポール	238,005	326,706	182,729	242,582	9.7	24,468	51,585	36,546	23,436
マレーシア	235,715	318,696	258,614	221,262	14.4	16,330	48,780	34,482	13,690
インドネシア	263,495	323,287	184,252	265,727	30.5	8,641	56,036	29,313	7,391
フィリピン	179,163	171,872	208,288	178,621	34.5	5,194	40,440	38,572	4,956
ベトナム	289,314	221,111	-	302,954	40.8	7,089	57,681	-	6,288
インド	324,432	269,234	-	326,970	25.2	12,851	42,068	-	12,629
英国	344,909	547,527	537,512	322,611	10.9	31,617	62,575	50,392	29,381
ドイツ	291,239	204,622	356,777	294,772	14.5	20,115	22,036	59,463	19,578
フランス	345,527	284,840	393,410	343,514	18.3	18,844	35,605	71,529	18,109
イタリア	292,428	193,400	255,296	297,230	12.8	22,823	28,652	40,523	22,372
スペイン	308,654	-	344,147	307,235	14.6	21,112	-	39,108	20,545
ロシア	259,157	384,679	267,028	249,118	18.0	14,391	30,599	35,821	12,791
米国	346,259	370,542	435,973	344,264	11.8	29,326	43,963	37,104	28,910
カナダ	273,175	574,882	175,197	265,788	10.4	26,365	42,584	19,909	25,733
オーストラリア	418,875	709,254	496,476	402,807	13.6	30,878	40,762	37,549	29,864
その他	299,458	285,000	318,347	298,101	21.0	14,247	15,833	56,179	13,569

(4) 旅行支出の推計

訪日外国人の旅行支出および旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する（平成 26 年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行支出を推計している）。

- 今期のパッケージ内訳は 1 人当たり平均 25,193 円と推計される（図表 2-5）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1 人当たり平均 161,746 円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成 28 年 1-3 月期の訪日外国人旅行消費額は 9,305 億円と推計される。

図表 2-5 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
暦年	平成27年	143,832	15.4%	32,335	21.7%	176,167	16.5%	19,737,409	47.1%	34,771	71.5%
	平成28年										
四半期	平成27年1-3月期	143,203	14.4%	27,823	14.4%	171,025	14.4%	4,131,254	43.7%	7,065	64.4%
	平成27年4-6月期	143,505	22.6%	34,040	26.6%	177,546	23.4%	5,008,623	48.0%	8,893	82.6%
	平成27年7-9月期	150,347	15.0%	36,819	33.9%	187,166	18.3%	5,347,587	53.7%	10,009	81.8%
	平成27年10-12月期	138,004	10.1%	29,692	9.4%	167,696	10.0%	5,249,945	42.8%	8,804	57.1%
	平成28年1-3月期	136,554	-4.6%	25,193	-9.5%	161,746	-5.4%	5,752,795	39.3%	9,305	31.7%
	平成28年4-6月期										
	平成28年7-9月期										

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数(JNTO)は、平成27年および平成28年1月は暫定値、平成28年2-3月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、オーストラリア (28.5 万円)、中国 (26.5 万円)、スペイン (21.0 万円) の順で高い。また、韓国 (7.2 万円) は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い (図表 2-6)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国 3,901 億円 (構成比 41.9%)、②台湾 1,339 億円 (同 14.4%)、③韓国 991 億円 (同 10.6%)、④香港 779 億円 (同 8.4%)、⑤米国 383 億円 (同 4.1%) の順となっている。
- 前述の上位 5 ヶ国合計で 7,393 億円 (構成比 79.5%) を占める。エリア別では、東アジア 4 ヶ国合計で 7,010 億円 (同 75.3%)、東南アジア 6 ヶ国 (タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム) 合計で 784 億円 (同 8.4%)、欧州 5 ヶ国 (英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン) 合計で 333 億円 (同 3.6%) となっている。

図表 2-6 訪日外国人 1 人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額 (国籍・地域別) ※四半期速報値

平成28年1-3月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での 旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージ ツアー参加費に 含まれる 国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人 旅行消費額 (=c×d)		
									構成比	前年比	
全国籍・地域	136,554	-4.6%	25,193	161,746	-5.4%	5,752,795	39.3%	9,305	100.0%	31.7%	
韓国	59,457	-4.5%	12,341	71,798	-6.2%	1,379,789	45.6%	991	10.6%	36.6%	
台湾	103,736	8.5%	30,371	134,108	-2.5%	998,363	29.2%	1,339	14.4%	26.0%	
香港	152,091	7.9%	25,919	178,010	3.4%	437,812	39.3%	779	8.4%	44.0%	
中国	218,761	-13.5%	46,236	264,997	-11.8%	1,472,116	59.4%	3,901	41.9%	40.6%	
タイ	109,338	-28.7%	18,698	128,036	-28.6%	222,115	22.5%	284	3.1%	-12.5%	
シンガポール	151,649	17.0%	13,170	164,819	15.8%	68,486	33.6%	113	1.2%	54.7%	
マレーシア	112,869	-3.2%	18,394	131,262	-2.9%	87,943	47.1%	115	1.2%	42.9%	
インドネシア	132,511	20.1%	16,576	149,086	11.6%	52,535	40.8%	78	0.8%	57.0%	
フィリピン	109,610	20.1%	3,339	112,949	11.6%	74,847	35.1%	85	0.9%	50.8%	
ベトナム	177,462	15.6%	16,721	194,184	18.1%	55,592	37.3%	108	1.2%	62.2%	
インド	167,178	22.9%	3,040	170,218	22.1%	26,537	20.7%	45	0.5%	47.4%	
英国	151,662	-23.5%	18,401	170,063	-15.6%	72,416	24.8%	123	1.3%	5.4%	
ドイツ	121,200	10.4%	9,878	131,078	12.2%	42,059	15.2%	55	0.6%	29.2%	
フランス	168,511	-12.5%	9,503	178,015	-12.2%	48,677	21.5%	87	0.9%	6.6%	
イタリア	168,628	25.0%	5,876	174,504	24.0%	21,249	19.9%	37	0.4%	48.7%	
スペイン	203,159	8.9%	6,910	210,069	12.6%	14,717	26.5%	31	0.3%	42.4%	
ロシア	144,013	-16.1%	22,354	166,367	-14.7%	12,357	0.4%	21	0.2%	-14.4%	
米国	142,461	-11.8%	4,962	147,423	-13.0%	259,709	19.8%	383	4.1%	4.2%	
カナダ	126,521	-8.8%	5,899	132,420	-8.9%	61,781	18.4%	82	0.9%	7.8%	
オーストラリア	256,531	11.6%	28,530	285,060	15.1%	133,775	23.8%	381	4.1%	42.5%	
その他	121,470	-13.1%	5,627	127,097	-15.1%	209,920	21.9%	267	2.9%	3.5%	

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。
 注2) 訪日外客数(JNTO)は平成28年1月は暫定値、同年2-3月は推計値を使用している。

(5) 費目別にみる旅行支出

- 費目別旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）を国籍・地域別にみると、オーストラリアの「宿泊料金」や「娯楽サービス費」の高さが目立つ。「買物代」は中国が圧倒的に高い（図表 2-7）。
- 費目別旅行消費額を国籍・地域別にみると、いずれの費目も中国が最も高くなっている。特に「買物代」は 2,227 億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。
- 旅行消費額の費目別構成比をみると、欧米やオーストラリアでは「宿泊料金」の割合が 4 割前後と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が 57.1%と高い割合を占める（図表 2-8）。

図表 2-7 費目別にみる訪日外国人 1 人当たり旅行支出（国籍・地域別）※四半期速報値

(円/人)

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	161,746	40,936	30,969	17,432	5,200	66,885	325
韓国	71,798	22,365	18,195	8,127	2,854	20,038	219
台湾	134,108	32,867	28,902	14,170	4,844	52,487	839
香港	178,010	47,915	37,737	18,960	4,723	68,675	0
中国	264,997	46,975	39,311	21,829	5,130	151,293	459
タイ	128,036	35,375	24,468	17,159	3,758	47,276	0
シンガポール	164,819	57,237	37,935	19,988	5,664	43,996	0
マレーシア	131,262	41,052	26,798	21,339	4,112	37,961	0
インドネシア	149,086	53,881	24,480	26,705	5,101	38,919	0
フィリピン	112,949	29,393	29,375	11,223	4,102	38,581	276
ベトナム	194,184	42,608	48,793	24,152	4,290	74,340	0
インド	170,218	77,066	39,713	17,140	2,544	33,755	0
英国	170,063	71,816	35,871	29,621	9,438	23,317	0
ドイツ	131,078	56,663	30,114	21,942	4,482	17,836	41
フランス	178,015	77,259	37,547	26,441	8,070	28,698	0
イタリア	174,504	67,182	39,469	31,507	3,946	32,213	188
スペイン	210,069	80,424	47,578	34,382	5,846	41,838	0
ロシア	166,367	57,842	26,188	24,162	6,860	51,316	0
米国	147,423	57,778	36,162	24,314	4,930	24,228	10
カナダ	132,420	48,054	29,560	21,715	5,474	27,618	0
オーストラリア	285,060	115,292	51,308	43,571	35,951	38,938	0
その他	127,097	41,886	31,100	19,413	5,296	29,288	114

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人旅行消費額（国籍・地域別）※四半期速報値

(億円) (％)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	9,305	2,355	1,782	1,003	299	3,848	19	25.3%	19.1%	10.8%	3.2%	41.4%	0.2%
韓国	991	309	251	112	39	276	3	31.2%	25.3%	11.3%	4.0%	27.9%	0.3%
台湾	1,339	328	289	141	48	524	8	24.5%	21.6%	10.6%	3.6%	39.1%	0.6%
香港	779	210	165	83	21	301	0	26.9%	21.2%	10.7%	2.7%	38.6%	0.0%
中国	3,901	692	579	321	76	2,227	7	17.7%	14.8%	8.2%	1.9%	57.1%	0.2%
タイ	284	79	54	38	8	105	0	27.6%	19.1%	13.4%	2.9%	36.9%	0.0%
シンガポール	113	39	26	14	4	30	0	34.7%	23.0%	12.1%	3.4%	26.7%	0.0%
マレーシア	115	36	24	19	4	33	0	31.3%	20.4%	16.3%	3.1%	28.9%	0.0%
インドネシア	78	28	13	14	3	20	0	36.1%	16.4%	17.9%	3.4%	26.1%	0.0%
フィリピン	85	22	22	8	3	29	0	26.0%	26.0%	9.9%	3.6%	34.2%	0.2%
ベトナム	108	24	27	13	2	41	0	21.9%	25.1%	12.4%	2.2%	38.3%	0.0%
インド	45	20	11	5	1	9	0	45.3%	23.3%	10.1%	1.5%	19.8%	0.0%
英国	123	52	26	21	7	17	0	42.2%	21.1%	17.4%	5.5%	13.7%	0.0%
ドイツ	55	24	13	9	2	8	0	43.2%	23.0%	16.7%	3.4%	13.6%	0.0%
フランス	87	38	18	13	4	14	0	43.4%	21.1%	14.9%	4.5%	16.1%	0.0%
イタリア	37	14	8	7	1	7	0	38.5%	22.6%	18.1%	2.3%	18.5%	0.1%
スペイン	31	12	7	5	1	6	0	38.3%	22.6%	16.4%	2.8%	19.9%	0.0%
ロシア	21	7	3	3	1	6	0	38.5%	22.6%	18.1%	2.3%	18.5%	0.1%
米国	383	150	94	63	13	63	0	38.3%	22.6%	16.4%	2.8%	19.9%	0.0%
カナダ	82	30	18	13	3	17	0	34.8%	15.7%	14.5%	4.1%	30.8%	0.0%
オーストラリア	381	154	69	58	48	52	0	39.2%	24.5%	16.5%	3.3%	16.4%	0.0%
その他	267	88	65	41	11	61	0	36.3%	22.3%	16.4%	4.1%	20.9%	0.0%

(6) 来訪目的別にみる旅行支出

- 来訪目的別に旅行支出をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均158,554円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均146,199円、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は1人当たり平均157,517円などとなっている（図表2-9）。

- 来訪目的別に旅行消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含む）を推計すると、「観光・レジャー」目的が6,643億円で全体の71.3%を占める。これに対し「業務」目的の旅行消費額は1,601億円で、全体の17.2%を占める（平成28年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行支出を掲載することとした）。

図表2-9 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（主要国籍・地域別） ※四半期速報値

主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	企業ミーティング	研修	その他ビジネス	その他 ^{注1}	MICE ^{注2} (再掲)	
															韓国籍・地域
a. 旅行中支出 (円/人)	韓国籍・地域	158,554	146,199	522,948	67,795	126,209	148,893	157,517	164,650	99,215	137,904	152,777	176,506	132,444	140,534
	韓国	69,300	59,008	280,233	116,242	91,428	110,207	80,369	85,932	52,351	60,910	79,094	91,865	77,168	70,152
	台湾	121,592	153,336	586,655	-	69,407	91,932	150,577	200,849	120,470	107,060	218,607	144,113	308,825	147,841
	香港	178,791	171,218	-	-	-	-	194,735	54,032	-	279,115	-	199,874	56,586	189,082
	中国	264,212	196,014	815,047	-	194,723	185,243	245,198	250,144	53,910	239,574	210,791	265,604	183,119	220,122
	米国	159,242	163,836	174,009	-	238,647	-	155,659	-	69,073	169,326	191,386	151,342	58,611	162,409

【参考】															
b. 外客数目的別構成比 (%) 合計=100	韓国籍・地域	72.8	4.5	1.4	0.0	0.2	0.3	17.7	1.3	1.1	4.8	2.1	8.4	3.1	9.8
	韓国	83.3	3.4	0.9	0.1	0.1	0.1	9.9	1.2	0.6	2.4	0.9	4.9	2.3	5.2
	台湾	83.9	2.4	1.1	0.0	0.2	0.6	9.8	1.5	0.2	2.1	0.8	5.1	2.0	5.4
	香港	89.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	8.5	1.6	0.0	2.4	0.0	4.5	0.8	4.1
	中国	75.4	4.6	1.6	0.0	0.1	0.8	15.6	1.6	0.3	3.2	2.6	7.9	1.8	8.6
	米国	28.4	11.1	0.5	0.0	0.4	0.0	50.3	0.1	2.7	15.6	3.9	27.9	3.1	22.8
c. 訪日外客数 ^{注3} (万人)	韓国籍・地域	419.0	25.7	8.1	0.3	1.0	2.0	101.6	7.5	6.3	27.5	12.3	48.0	17.7	56.5
	韓国	114.9	4.7	1.2	0.1	0.1	0.1	13.7	1.7	0.8	3.3	1.3	6.7	3.2	7.2
	台湾	83.8	2.4	1.1	0.0	0.2	0.6	9.8	1.5	0.2	2.1	0.8	5.1	2.0	5.4
	香港	39.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.7	0.0	1.1	0.0	2.0	0.4	1.8
	中国	111.0	6.8	2.4	0.0	0.2	1.2	23.0	2.3	0.5	4.7	3.8	11.7	2.7	12.7
	米国	7.4	2.9	0.1	0.0	0.1	0.0	13.1	0.0	0.7	4.1	1.0	7.2	2.4	5.9
d. 旅行中消費額 (億円) (=a × c)	韓国籍・地域	6,643	376	421	2	12	29	1,601	123	63	379	188	848	235	795
	韓国	796	28	33	1	1	1	110	15	4	20	10	62	24	50
	台湾	1,019	37	66	0	1	5	148	30	2	23	18	74	61	80
	香港	697	12	0	0	0	0	73	4	0	30	0	39	2	34
	中国	2,932	133	195	0	4	21	564	58	3	113	81	311	49	279
	米国	117	47	2	0	3	0	203	1	5	69	20	109	14	96
e. 旅行中消費額目的別構成比 (%) 合計=100	韓国籍・地域	71.3%	4.0%	4.5%	0.0%	0.1%	0.3%	17.2%	1.3%	0.7%	4.1%	2.0%	9.1%	2.5%	8.5%
	韓国	80.0%	2.8%	3.3%	0.1%	0.1%	0.1%	11.1%	1.5%	0.4%	2.0%	1.0%	6.2%	2.5%	5.1%
	台湾	76.2%	2.8%	4.9%	0.0%	0.1%	0.4%	11.0%	2.2%	0.2%	1.7%	1.4%	5.5%	4.5%	6.0%
	香港	88.9%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	0.5%	0.0%	3.8%	0.0%	5.0%	0.3%	4.3%
	中国	75.2%	3.4%	5.0%	0.0%	0.1%	0.5%	14.5%	1.5%	0.1%	2.9%	2.1%	8.0%	1.3%	7.1%
	米国	30.3%	12.2%	0.6%	0.0%	0.7%	0.0%	52.5%	0.2%	1.3%	17.7%	5.1%	28.3%	3.6%	24.9%
f. 回答数 ^{注4}	韓国籍・地域	6,909	492	134	6	20	24	1,987	126	135	550	235	941	187	1,090
	韓国	3,305	135	34	3	4	2	394	49	22	94	36	193	65	207
	台湾	898	26	12	0	2	6	105	16	2	23	9	55	18	58
	香港	219	4	0	0	0	0	21	4	0	6	0	11	0	10
	中国	1,157	71	25	0	2	12	240	24	5	49	40	122	21	132
	米国	209	82	4	0	3	0	370	1	20	115	29	205	19	168

注1) 主な来訪目的のうち、「ハネムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「トランジット」については「その他」に含めている。
 注2) 「MICE」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。
 注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。
 注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意された。
 注5) 旅行支出無回答者が存在するため、上表の来訪目的別旅行消費額の合計値は平成28年1-3月期旅行消費額とは一致しない。

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、66.2%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が60.3%と高い。国籍・地域別では、「カメラ・ビデオカメラ・時計」や「電気製品」、「化粧品・香水」で中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が5.8万円と最も高い。特に中国では8.1万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価は業務客の方が高い傾向がみられる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	全国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	66.2%	8,773	83.6%	5,464	71.5%	8,933	54.3%	8,058	69.2%	13,206	32.8%	4,956
その他食料品・飲料・酒・たばこ	60.3%	11,503	59.9%	5,572	64.7%	8,420	56.8%	11,375	62.2%	14,793	57.1%	16,745
カメラ・ビデオカメラ・時計	8.8%	57,756	1.8%	18,030	6.7%	23,446	4.5%	37,729	19.0%	81,014	2.3%	50,612
電気製品	18.0%	35,797	2.6%	21,666	27.6%	19,349	17.3%	24,694	35.6%	48,555	4.7%	25,547
化粧品・香水	44.1%	29,135	33.1%	6,943	39.7%	15,096	53.5%	18,224	78.2%	48,792	7.7%	10,167
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	50.5%	21,569	42.6%	7,692	73.2%	16,015	61.7%	15,859	74.0%	36,472	8.6%	8,238
和服(着物)・民芸品	10.4%	11,113	5.8%	5,410	8.7%	6,912	10.7%	6,553	9.3%	13,689	20.7%	10,132
服(和服以外)・かばん・靴	41.3%	35,565	21.8%	13,224	52.8%	23,904	67.9%	47,751	51.5%	56,765	17.4%	25,020
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	14.1%	9,628	18.3%	8,433	12.3%	7,933	8.6%	11,729	15.8%	10,897	10.8%	6,803
書籍・絵葉書・CD・DVD	10.9%	5,541	6.4%	5,812	13.3%	4,359	14.0%	3,681	10.2%	6,185	14.8%	5,038

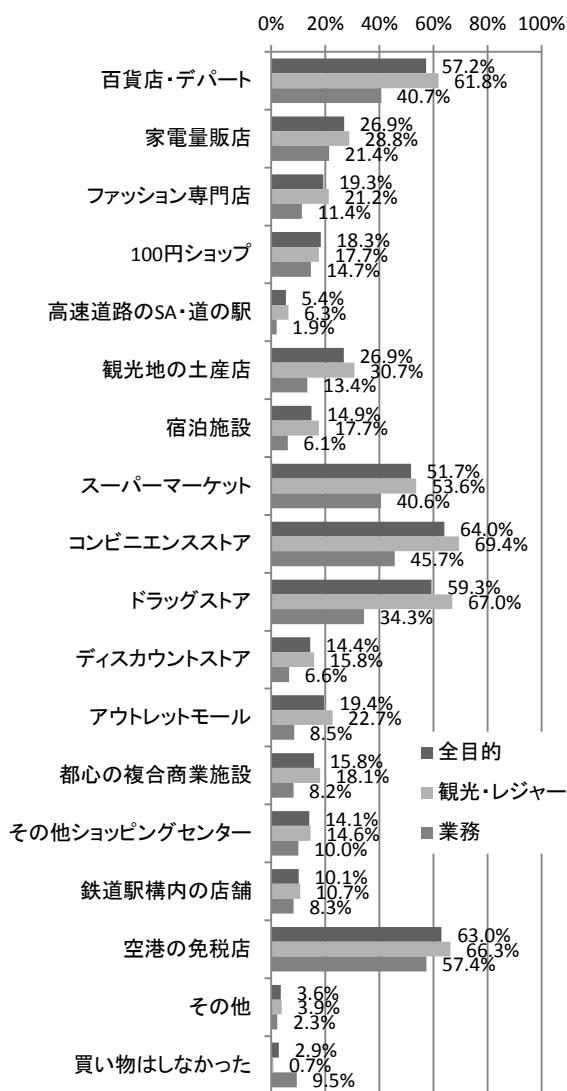
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	86.3%	5,218	71.9%	7,792	55.8%	7,897	67.5%	11,706	40.7%	4,232
		業務	67.9%	6,462	64.8%	15,155	50.0%	10,311	70.3%	15,523	26.2%	4,981
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	61.8%	4,863	65.0%	8,017	55.8%	11,618	62.6%	13,154	70.3%	13,750
		業務	48.2%	9,080	69.5%	9,348	60.0%	11,750	61.5%	18,442	46.0%	18,183
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	1.9%	15,034	6.7%	22,507	4.1%	22,224	18.2%	71,911	3.3%	106,143
		業務	0.8%	35,000	2.9%	36,667	10.0%	107,500	20.5%	111,016	1.4%	15,597
電気製品		観光・レジャー	2.2%	10,543	27.9%	18,162	17.1%	25,900	36.9%	41,441	6.7%	16,637
		業務	4.6%	72,325	25.7%	25,552	15.0%	23,471	27.6%	83,641	3.3%	40,039
化粧品・香水		観光・レジャー	34.9%	6,584	40.5%	13,382	56.7%	17,625	80.0%	49,990	9.1%	5,302
		業務	20.3%	8,731	29.5%	27,092	35.0%	32,597	74.5%	47,607	5.5%	12,909
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	45.6%	7,454	73.9%	14,898	64.1%	15,844	77.4%	37,732	11.0%	2,872
		業務	22.3%	8,750	69.5%	22,878	45.0%	17,857	64.4%	33,861	4.7%	14,559
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	6.3%	5,013	9.1%	5,558	12.0%	6,553	10.8%	12,071	28.7%	9,716
		業務	2.1%	4,425	4.8%	22,600	0.0%	-	4.2%	25,744	15.7%	9,599
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	22.9%	12,343	54.4%	21,486	71.0%	48,355	53.7%	58,289	25.4%	20,103
		業務	10.3%	21,750	34.3%	30,129	40.0%	34,286	36.4%	61,425	9.6%	22,183
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	19.8%	8,339	12.8%	6,657	8.8%	12,380	17.7%	11,018	16.7%	9,069
		業務	6.7%	6,495	3.8%	18,000	5.0%	5,000	8.4%	10,891	5.5%	5,993
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	6.2%	4,711	12.8%	3,973	13.8%	3,331	11.2%	4,111	17.7%	3,207
		業務	4.4%	3,740	11.4%	3,400	15.0%	3,500	5.0%	9,958	9.1%	4,791

(3) 買物場所

- 買物場所は「コンビニエンスストア」(64.0%)、「空港の免税店」(63.0%)、「ドラッグストア」(59.3%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、全ての項目で観光・レジャー客の利用率が業務客に比べ高い。また、業務客では「買い物はしていない」の割合が9.5%を占める。

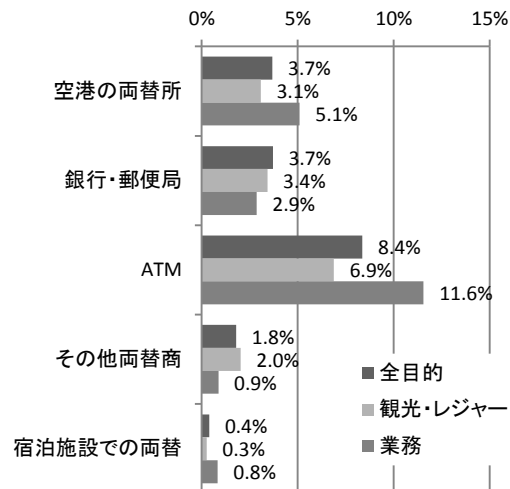
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



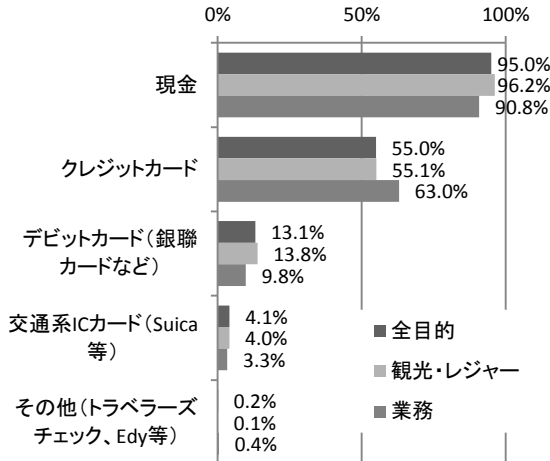
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が8.4%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



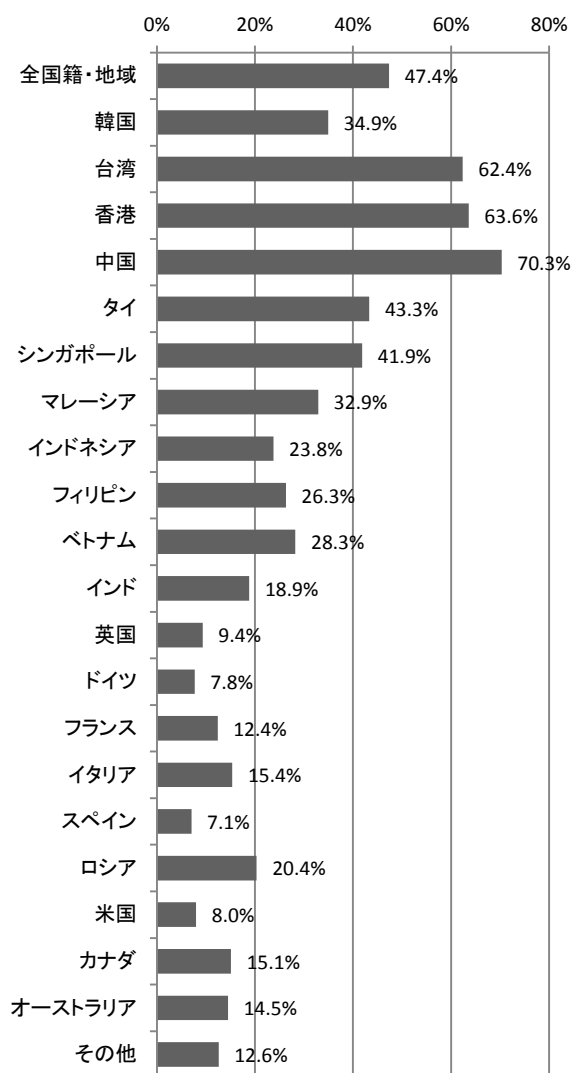
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



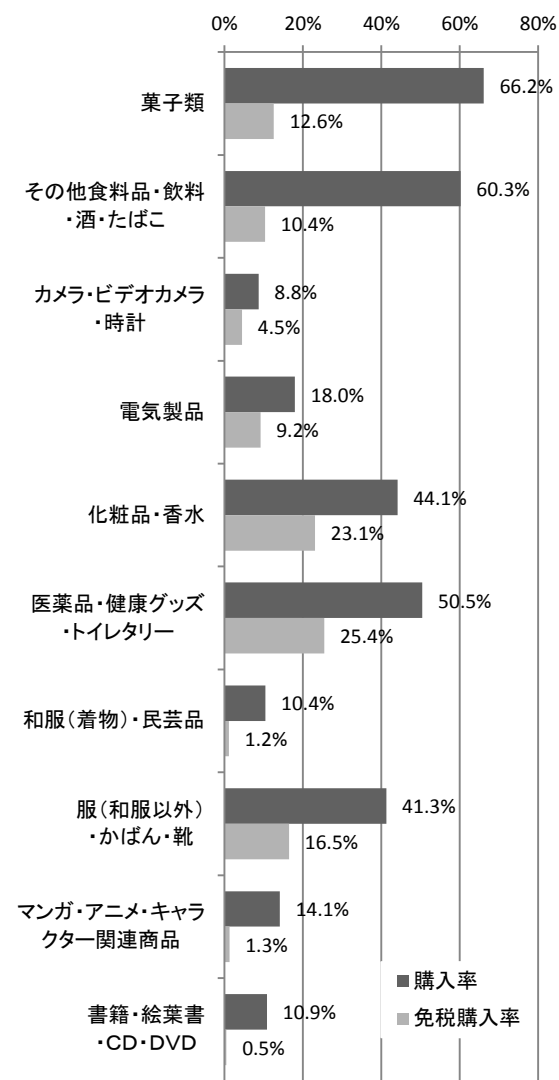
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に**消費税免税手続き**を実施した人の割合は全体の 47.4%である(図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、中国で7割を超える他、台湾や香港でも6割超と高い。一方、英国やドイツ、スペイン、米国では1割弱と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(費目別の**免税実施率**、分母は訪日外国人全体)をみると、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(25.4%)が最も高く、次いで「化粧品・香水」(23.1%)、「服・かばん・靴」(16.5%)の順で高くなっている(図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率(国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税実施率(全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

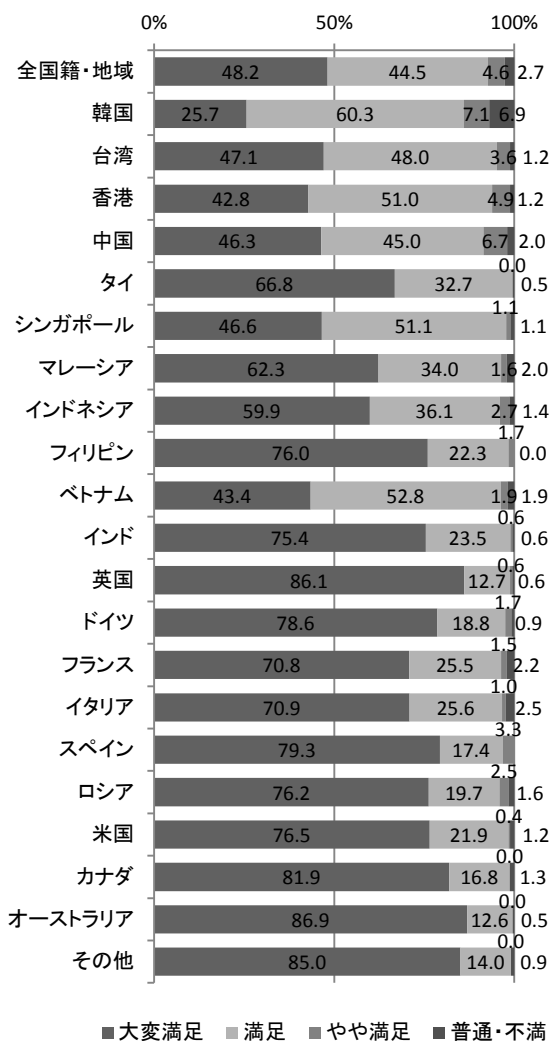
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」48.2%、「満足」44.5%である。
- 国籍・地域別では、英国やカナダ、オーストラリアで「大変満足」の割合が8割超と高い（図表4-1）。

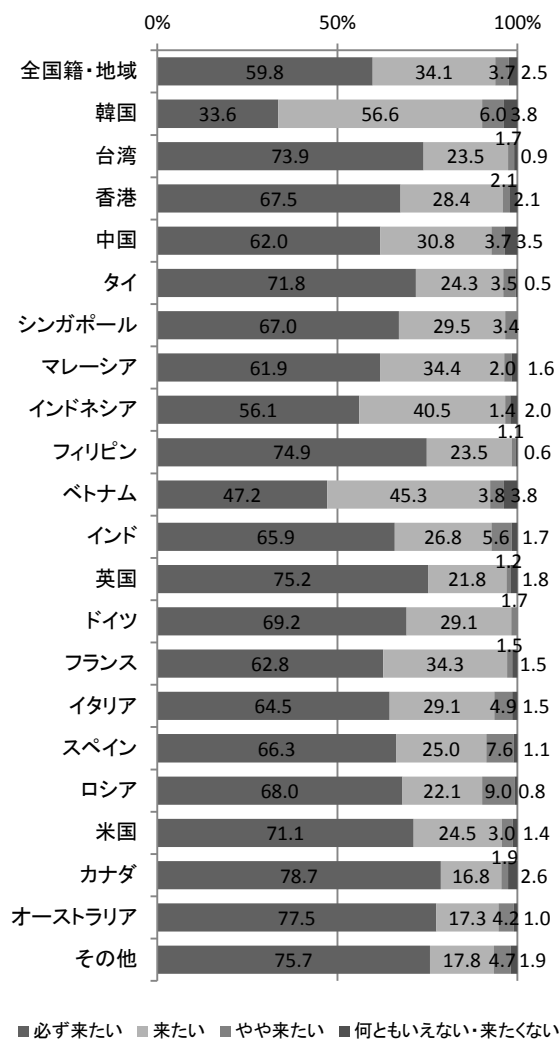
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が59.8%、「来たい」が34.1%である。
- 国籍・地域別では、台湾やタイ、フィリピン、英国、米国、カナダ、オーストラリアで「必ず来たい」の割合が7割超と高い（図表4-2）。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「菓子類」(23.8%)、台湾は「服・かばん・靴」(24.4%)、香港は「服・かばん・靴」(35.8%)、中国は「化粧品・香水」(21.0%)、米国は「和服・民芸品」(21.6%)の割合が高い(図表 4-3)。

図表 4-3 最も満足した購入商品 (主な国籍・地域別)

商品区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
菓子類	23.8	6.0	4.2	4.1	11.9
酒	6.1	1.5	4.2	0.6	7.6
その他食料品・飲料	4.6	2.4	5.3	0.6	5.4
たばこ	0.6	0.2	0.0	0.1	0.0
カメラ・ビデオカメラ	0.2	1.5	1.1	5.4	2.7
時計	0.4	2.6	1.1	6.0	0.0
電気製品	1.4	20.8	6.3	17.3	1.1
化粧品・香水	10.2	7.5	7.4	21.0	3.2
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	15.3	15.8	12.6	10.9	0.0
和服・民芸品	1.8	3.2	3.2	2.1	21.6
服・かばん・靴	14.1	24.4	35.8	17.7	16.8
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	10.3	5.6	4.2	4.5	8.1
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.5	1.7	1.1	0.6	2.7
その他の商品	9.1	5.8	10.5	8.7	15.1
その他	0.6	0.9	3.2	0.3	3.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	2,538	533	95	780	185

- 満足した理由(自由回答形式)を11区分に分類し、商品区分毎に集計した結果を図表 4-4 に示す。「カメラ・ビデオカメラ」や「電気製品」「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では「品質が良いから」とする回答が多く、「たばこ」や「化粧品・香水」では「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多かった。「服・かばん・靴」では「価格が手頃・自国より安いから」に加え、「デザインが良い・かわいい・きれい」とする回答も多くみられた。

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由 (全国籍・地域)

商品区分	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)										
		品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	美味しいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	便利だから	その他
菓子類	755	0.7	2.9	46.1	0.5	1.7	10.9	3.7	21.3	9.4	0.0	2.8
酒	208	3.8	1.4	51.4	0.5	6.3	8.2	4.3	13.9	6.7	0.0	3.4
その他食料品・飲料	175	6.3	0.6	52.0	0.6	5.7	6.9	6.3	12.0	4.0	0.6	5.1
たばこ	19	0.0	0.0	10.5	15.8	0.0	5.3	15.8	31.6	0.0	0.0	5.3
カメラ・ビデオカメラ	91	42.9	3.3	0.0	34.1	0.0	4.4	0.0	1.1	11.0	0.0	3.3
時計	112	18.8	25.0	0.0	20.5	0.0	6.3	0.9	2.7	22.3	0.9	2.7
電気製品	339	35.4	4.7	0.0	20.4	0.0	5.6	1.8	2.9	20.1	2.9	6.2
化粧品・香水	525	30.7	1.7	0.0	9.3	0.4	9.5	2.9	5.7	35.4	0.0	4.4
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	568	68.7	0.5	0.2	5.8	0.5	4.4	2.5	4.2	8.3	0.9	4.0
和服・民芸品	194	6.2	40.2	0.0	3.1	17.0	3.6	1.5	18.0	0.5	0.0	9.8
服・かばん・靴	875	12.2	34.1	0.0	5.1	1.3	5.3	3.2	1.8	34.7	0.6	1.7
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	391	5.4	23.5	0.0	1.0	2.0	28.9	16.1	9.2	8.4	0.0	5.4
書籍・絵葉書・CD・DVD	65	9.2	3.1	0.0	0.0	4.6	26.2	32.3	7.7	1.5	0.0	15.4
その他の商品	424	19.6	27.1	0.0	6.1	3.1	6.1	3.8	12.7	10.4	1.7	9.4
その他	39	30.8	5.1	0.0	0.0	5.1	10.3	0.0	0.0	7.7	7.7	33.3
全体	4,780	20.8	14.1	11.5	6.2	2.3	9.0	4.6	9.0	17.2	0.7	4.8

注) 本表では国籍・地域別ウエイトバック集計を行っていない。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した購入商品と同様に、今回の日本滞在中の飲食で最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した飲食の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「肉料理」(27.6%)、台湾は「ラーメン」(30.5%)、香港と中国は「魚料理」(それぞれ22.7%、24.2%)、米国は「寿司」(27.0%)の割合が高い(図表4-5)。

- 満足した理由(自由回答形式)を14区分に分類し、飲食区分毎に集計を行った結果を図表4-6に示す。いずれの飲食区分でも「美味しい」が圧倒的に多いが、その他の理由では「寿司」や「魚料理」「果物」で「品質が良い(新鮮など)」の割合が高い。「酒」では「好きな料理・食品である」とする回答もみられた。

図表 4-5 最も満足した飲食 (主な国籍・地域別)

飲食区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
寿司	19.5	9.0	15.9	12.6	27.0
ラーメン	14.7	30.5	15.2	18.2	18.3
そば・うどん	8.6	3.9	0.8	2.3	7.5
肉料理	27.6	19.7	22.0	16.6	17.5
魚料理(寿司を除く)	6.0	13.7	22.7	24.2	7.9
小麦粉料理	4.8	0.9	1.5	1.0	2.5
その他日本料理	8.0	10.4	8.3	9.0	7.5
外国の料理	0.1	0.5	1.5	0.1	0.8
その他料理	4.7	3.5	2.3	1.4	4.4
菓子類	2.8	4.8	6.1	10.7	2.1
果物	0.0	1.1	0.0	1.0	0.0
酒	1.8	0.5	3.0	0.5	3.5
その他食料品・飲料	1.2	1.7	0.8	2.3	1.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
標本数	3,146	665	132	910	481

図表 4-6 最も満足した飲食についてその理由 (全国籍・地域)

満足した理由	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)													
		美味しい	品質が良い	量や種類が適切	価格が手頃・自国より安い	有名である	好きな料理・食品である	珍しい・新しい	健康に良い	デザインが良い・かわいい・きれい	伝統的・日本独特	自国で味わうことができないから	店のサービスや雰囲気	宗教や信条、体質等の理由	その他
飲食区分															
寿司	1,254	73.7	17.1	0.9	0.9	0.2	1.5	1.0	0.7	0.1	1.4	1.8	0.3	0.1	0.4
ラーメン	1,165	89.0	0.1	0.7	0.1	0.5	0.4	1.2	0.2	0.0	3.2	3.0	0.3	0.4	0.9
そば・うどん	417	86.3	1.0	1.4	1.0	0.5	1.0	1.4	1.4	0.0	2.4	1.7	0.0	0.5	1.4
肉料理	1,419	85.1	6.0	0.3	0.5	0.8	0.9	1.8	0.2	0.1	0.7	2.0	0.6	0.0	0.8
魚料理	686	61.1	28.6	0.6	0.3	1.2	1.5	1.6	0.9	0.1	2.0	1.7	0.3	0.1	0.6
小麦粉料理	232	86.6	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	3.4	2.6	0.0	0.0	2.6
その他日本料理	555	81.1	2.2	1.6	0.5	0.2	0.7	1.6	1.4	1.3	4.0	1.8	0.9	1.4	1.3
外国の料理	21	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	0.0	0.0	0.0	9.5	4.8	0.0	4.8	0.0
その他料理	250	76.4	2.0	3.2	2.0	0.0	1.2	2.4	0.4	0.4	3.6	2.8	2.0	0.8	2.8
菓子類	281	80.1	2.5	0.7	0.4	3.6	2.1	1.8	0.0	1.4	2.1	3.2	0.0	0.4	1.8
果物	17	70.6	23.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
酒	125	72.8	0.8	1.6	0.0	0.8	11.2	1.6	0.0	0.0	5.6	5.6	0.0	0.0	0.0
その他食料品・飲料	120	70.0	2.5	1.7	0.0	0.0	1.7	5.0	9.2	0.8	3.3	2.5	0.0	1.7	1.7
全体	6,542	79.7	8.2	0.9	0.5	0.7	1.3	1.6	0.6	0.3	2.2	2.3	0.4	0.4	1.0

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

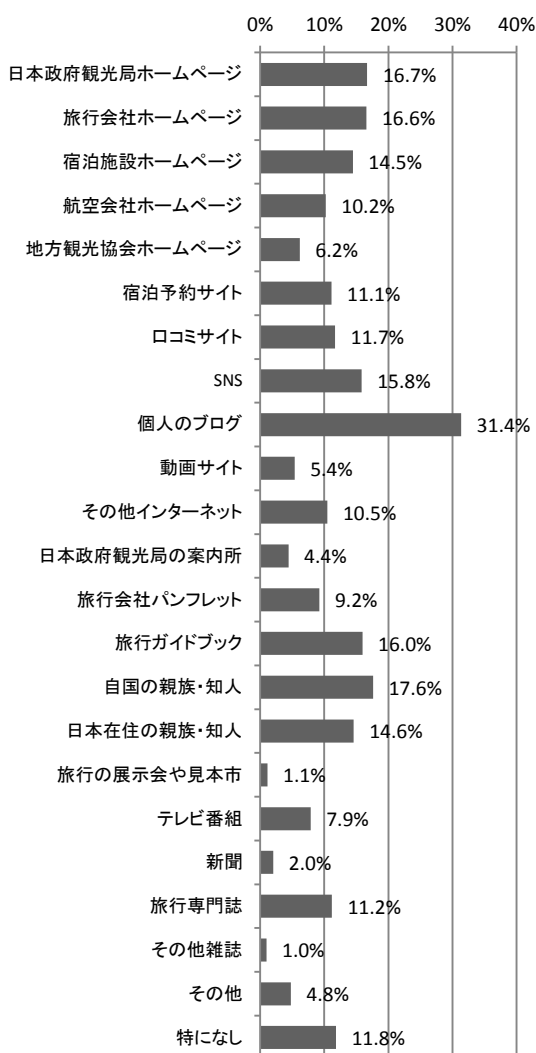
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(31.4%)、「自国の親戚・知人」(17.6%)、「日本政府観光局ホームページ」(16.7%)の順が多い(図表 5-1)。
- 「日本政府観光局の案内所」の選択率は4.4%であった。

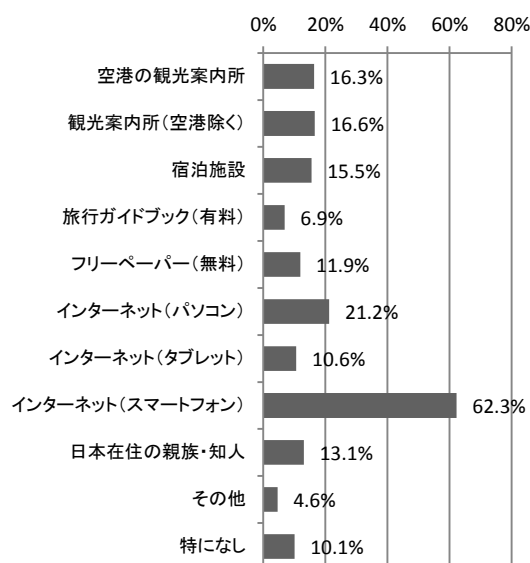
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは「インターネット(スマートフォン)」の選択率が62.3%と高い。次いで「インターネット(パソコン)」(21.2%)、「観光案内所」(16.3%)の順に高い(図表 5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



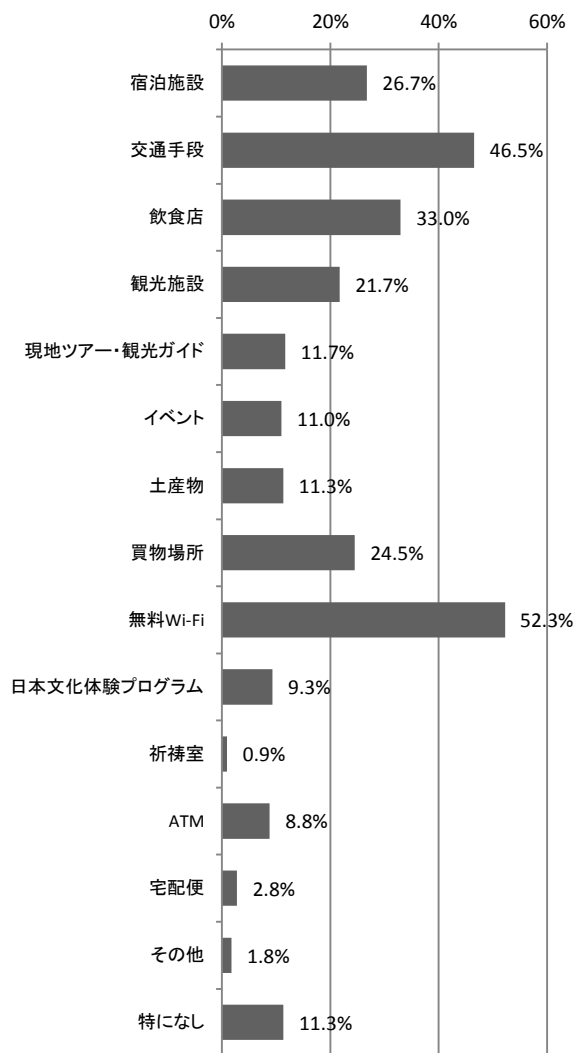
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では「無料Wi-Fi」(52.3%)が最も多く、次いで「交通手段」(46.5%)、「飲食店」(33.0%)、「宿泊施設」(26.7%)、「買物場所」(24.5%)をあげる回答が多い(図表5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)

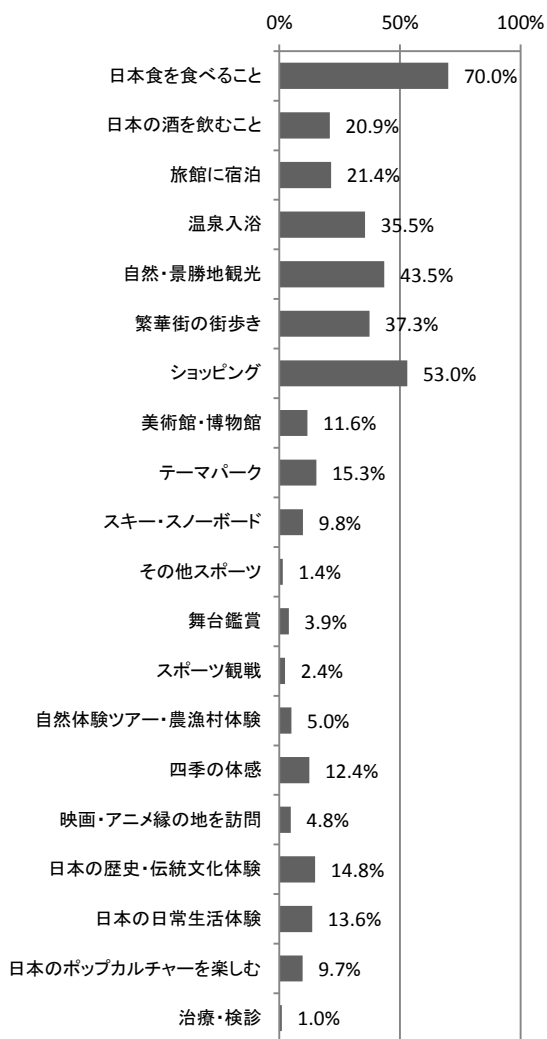


6. 日本滞在中の行動

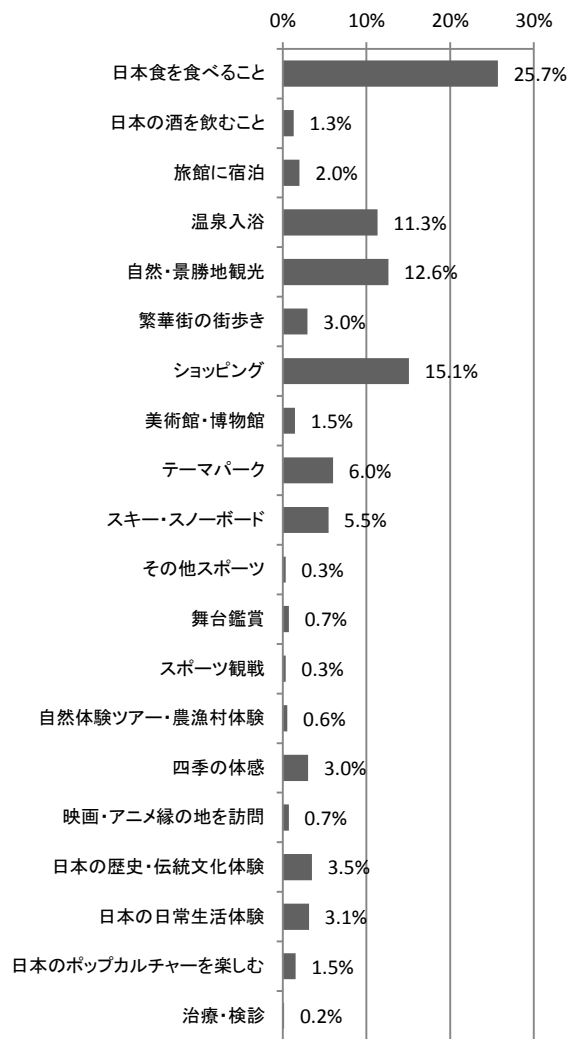
(1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が 70.0%と最も多かった。次いで「ショッピング」(53.0%)、「自然・景勝地観光」(43.5%)、「繁華街の街歩き」(37.3%)、「温泉入浴」(35.5%)の順が多い(図表 6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(25.7%)、「ショッピング」(15.1%)、「温泉入浴」(11.3%)、「自然・景勝地観光」(12.6%)の順となった(図表 6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



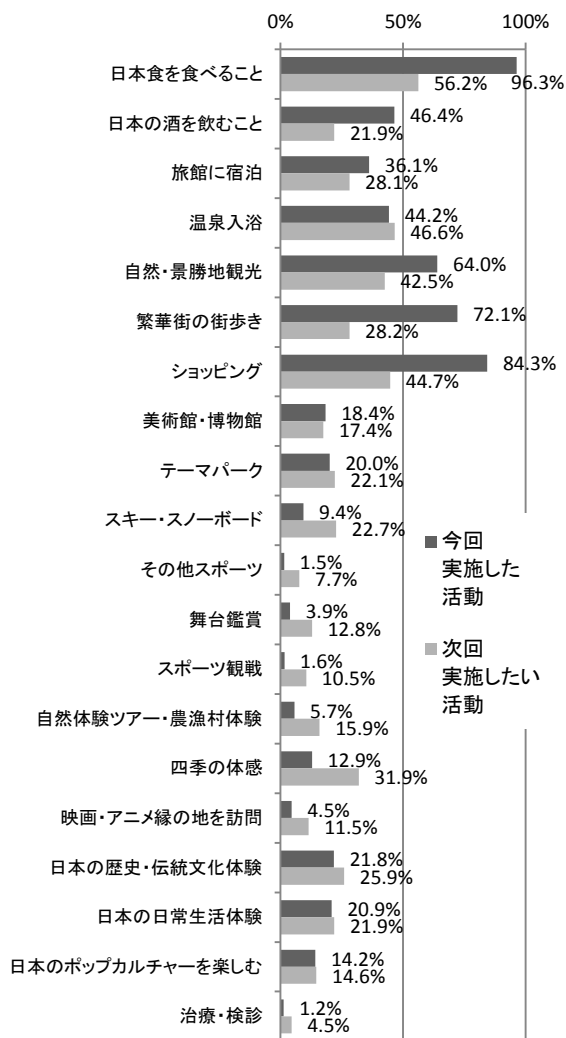
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」「日本の酒を飲むこと」の順で選択率が高い(図表 6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「温泉入浴」「ショッピング」「自然・景勝地観光」「四季の体感」の順で選択率が高い。

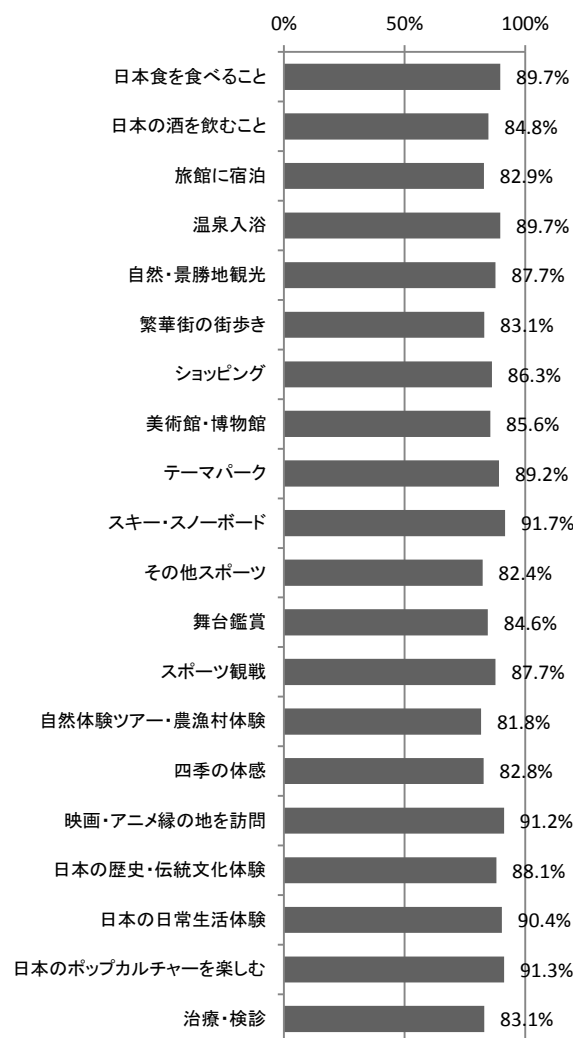
(3) 今回したこととの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「スキー・スノーボード」(91.7%)、「日本のポップカルチャーを楽しむ」(91.3%)、「映画・アニメ縁の地を訪問」(91.2%)、「日本の日常生活体験」(90.4%)、「日本食を食べること」「温泉入浴」(ともに 89.7%)の順で多かった(図表 6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと (全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合 (全国籍・地域、複数回答)



Ⅱ 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査票選択肢の定義と具体例
4. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
第12表	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表1	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	平均泊数
参考表6	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む）
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識（満足度など）

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、関門（下関）港、高松空港、福岡空港、博多港、厳原港、鹿児島空港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 28 年 1 月 14 日（木）～3 月 6 日（日）

(4) 調査方法

下記 12 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語

(5) 回答数

20 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 21 区分について目標回答数を設定し、合計 9,710 人を目標に調査を実施。9,945 人（うち旅行中支出の有効回答数 9,833 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 6 表、第 9 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、20 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 21 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 国籍・地域 i の統計値

N_i : 国籍・地域 i の訪日外客数

なお、居住地別や訪問地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 7 表、第 8 表、第 10 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査票選択肢の定義と具体例

(1) 設問 C 4 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PC やカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・靴・鞄・アクセサリー・高級腕時計などを専門に販売する店舗

100円ショップ

店内の商品を原則として1点100日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路のSA・道の駅

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨など多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品などを取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー一品」(通常、メーカーのブランド名を表示したもの)や、「高級ブランド品」(通常、百貨店などで高額でも購入者がつき、販売可能なもの)を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場などの娯楽施設などが一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

その他

上記に当てはまらない買物場所(書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップなど)

(2) 設問 F 支出費目**a. 宿泊料金**

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、ベッドハウス、山小屋、下宿屋、会員宿泊所、共済組合宿泊所、保養所、ユースホステル、リゾートクラブ、合宿所、長期滞在者の家賃、京町家での宿泊料金（賃貸借契約を結ぶ形式のもの）

注) 日本訪問前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外で宿泊した分の料金は含まれない。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる宿泊料金は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売（その場で調理を行うもの）、配達飲食サービス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる飲食費は含まれない。作り置きのお弁当類を購入した場合には e2. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費**c1. 航空**

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

C2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) 日本訪問前に予め購入する必要がある「Japan Rail Pass」に加え、日本国内で購入可能な外国人旅行者向けの JR 特別企画乗車券を含む。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめなど）、鋼索鉄道（ケーブルカー）、交通系電子マネーのカード購入費

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c4. バス・タクシー

乗合バス（路線バス）、貸切バス（団体観光バスなど）、ハイヤー、タクシー

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c5. レンタカー

レンタカー、自動車リース

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。ガソリン代や有料道路料金は c6. その他交通費に分類。

c6. その他交通費

船舶（日本国内の移動のみ）、高速道路、高速道路料金、有料道路料金、有料橋料金、有料トンネル料金、有料駐車場、ガソリン

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボート、遊漁船業は d6. その他娯楽サービス費に分類。

d. 娯楽サービス費**d1. 現地ツアー・観光ガイド**

日本国内での現地ツアー催行、観光案内（ガイド）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d2. ゴルフ場・テーマパーク

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニス場、フィットネスクラ

ブ、プール、アイススケート場、テーマパーク、遊園地、公園

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d3. 舞台鑑賞・スポーツ観戦

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、相撲興行場、ボクシング場、野球場（プロ野球興行用）、プロレス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d4. 美術館・博物館・動物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d5. スキーリフト・スキー用品レンタル

索道（スキーリフト）の利用料金

以下のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴など

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d6. その他娯楽サービス費

映画館、競輪場、競馬場、モータボート競走場、小型自動車競走場、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリナー、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス業、場外馬券売場、場外車券売場、釣堀業

以下のレンタル料：スポーツ用品、スケート靴、自転車（レンタサイクル）、テント、ヨット、モータボート、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

e. 買物代

e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. その他食料品・飲料・酒・たばこ

・菓子類を除く食料品全般：野菜、果物、豆類、いも類、卵、魚介類、肉類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当（作り置きのもの）、豆腐、納豆

・飲料・酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール、緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆または挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク

・たばこ全般

注) 屋台や移動販売でその場で調理して提供されるものはb. 飲食費に分類。宿泊料金に含まれている飲食費はa. 宿泊料金に計上。

e3. カメラ・ビデオカメラ・時計

カメラ、デジタルカメラ、DVD-ビデオ、ビデオカメラ、カメラ関連の部品（フィルタ、フード、三脚、雲台、セルフタイマ、距離計、露出計、シャッター、ボディなど）、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡、カメラ用レンズ、光学レンズ、その他の光学機械の部分、腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品

e4. 電気製品

炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、換気扇、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、電気掃除機、電気洗濯機（洗濯乾燥機を含む）、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気かみそり、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、電球、ランプ、白熱電灯、蛍光灯、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカ、マイクロホン、イヤホン、テレビ受信機、ラジオ受信機、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、PHS、カーナビゲーションシステム、デスクトップパソコン、ノートパソコン、サーバ用パソコン、外部記憶装置、プリンタ、電気製品の部品

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髮用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料など）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パックなど）、仕上用化粧品（ファンデーション、おしろい、口紅、ほほ紅、アイメイクアップなど）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注）歯ブラシ、化粧用ブラシは e11. その他買物代に分類。

e6. 医薬品・健康グッズ・トイレタリー

医薬品製品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬など）、医薬部外品（清涼剤、腋臭防止剤、洗眼薬、防虫剤、殺そ剤、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤などサプリメント）、磁気ネックレス、マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむ

つ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの紙製衛生用品

e7. 和服（着物）・民芸品

・和服（着物）、帯、浴衣、足袋類などの和装製品

・日本の地域独自の手工芸品に該当する以下製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、郷土玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、神祇調度、慶弔用品、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（首飾り、腕輪、指輪、イヤリング、ブローチ、カフスボタン、タイピン）など

e8. 服（和服以外）・かばん・靴

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、ハンカチーフ、手袋、ベルト、腕時計用革バンド、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、財布、靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴など）、スリッパ、サンダル

注）和服や着物など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品に分類。

e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品

マンガ・アニメ・キャラクター関連の以下製品：がん具（おもちゃ、テレビゲーム、人形、ぬいぐるみ、フィギュアなど）、アクセサリ、文房具、ポスター、カレンダーなど

e10. 書籍・絵葉書・CD・DVD

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期行物、その他の出版、絵葉書、CD、DVD、レコード、テープ、ゲームソフト（CD、DVD、カセット）、コンピュータソフト（CD、DVDなど）

注) マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に相当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクターに分類。

e11. その他買物代

花、寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板など）、食器、宝石・貴金属・アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、磁気テープ・ディスク（録音・録画用）、がん具（おもちゃ）、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズなど

注) 日本人形や和傘など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品、文房具やがん具（おもちゃ）などでマンガ・アニメ・キャラクター関連商品に該当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に分類。

f. その他

銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話などの通話料金、学校、専門学校などの授業料、医療費、託児サービス・介護サービスの利用料、クリーニング、コインランドリー、理容店、美容院、銭湯・温泉浴場、エステティックサロン、ネイルサロン、手荷物預かり所、写真現像、その他

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入額は e4. 電気製品に分類。d1 から d5 までに該当しない娯楽サービス費は d6. その他娯楽サービス費、e1 から e10 までに該当しない買物代は e11. その他買物代に分類。

4. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	有効回答数
韓国	1.1%	3,228
台湾	2.4%	909
香港	4.4%	216
中国	2.5%	1,206
タイ	7.5%	146
シンガポール	8.0%	47
マレーシア	9.1%	160
インドネシア	10.9%	75
フィリピン	8.6%	97
ベトナム	16.9%	24
インド	14.9%	91
英国	8.1%	78
ドイツ	7.4%	59
フランス	7.8%	70
イタリア	7.8%	126
スペイン	8.8%	52
ロシア	10.4%	53
米国	3.9%	401
カナダ	7.1%	101
オーストラリア	5.7%	133
その他	7.9%	50

(2) 国籍・地域別の買物代

	標準誤差率	有効回答数
韓国	2.6%	3,258
台湾	4.6%	716
香港	10.3%	158
中国	4.8%	887
タイ	13.5%	87
シンガポール	18.8%	50
マレーシア	11.1%	154
インドネシア	17.4%	80
フィリピン	17.3%	108
ベトナム	24.6%	27
インド	13.8%	111
英国	13.6%	89
ドイツ	13.8%	49
フランス	14.6%	72
イタリア	21.6%	120
スペイン	42.4%	45
ロシア	12.4%	69
米国	9.9%	371
カナダ	21.8%	73
オーストラリア	13.4%	104
その他	17.1%	56

訪日外国人の消費動向
平成 28 年 1-3 月期 報告書

発 行 平成 28 年 4 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27216、27215

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>